

[Virtual Library] HP <http://www.space-library.com> ミルスペース 080630 をアーカイブにアップ

Defense News 080616, 080609, AW&ST 080630, 080623, AIAA Aerospace America 0806, FAA AST Forecast 2008 (0805), AIA Update 0806&07, 0805, 0804, NASA LRC star 0812 (080623), star 0811 (080609), Boeing Frontiers 0806, 0805, ESA bulletin 134 0805, SIA SSIR(State of the Satellite Industry Report) 2008, ASD Eurospace Facts and Figures 2008, Space News Top 50 07.08, Northrop Grumman Annual Report 2007 08.03, JAXA JAXAs No.20 08.06, 空と宙 0805&06, ISAS News 0806 をアップ

[謝辞] ESA より bulletin 134 寄贈、感謝。

[前号 080630MS への読者コメント]

その1: 高分解能衛星 GEOEYE-1 の記事ですが、Technobahn はでたらめです。分解能で 17 平方センチなどという間違えをしていますが、下記の正式なデータにもあるとおり 0.41m が 16-17 インチです。ネットでこれを信じて 17cm の分解能が可能という記事も他にもありますが、インターネット・ニュースソース選択の重要性がよくわかります。

その2: GEOEYE - 1 ですが、空間分解能という表現はおかしいのですが、GSD 0.41m だと、 $0.41 * 0.41 = 0.17$ となり、これが 0.17 平米 = 1700 平方センチなのに、17 平方センチとなってしまったのではないのでしょうか。ともかく、17cm の分解能はテクノパーンを引用している記事以外はありせん。

GEOEYE-1 IMAGING & COLLECTION SPECIFICATIONS

Scheduled Launch Date	2008
Camera Modes	<ul style="list-style-type: none">• Simultaneous panchromatic and multispectral (pan-sharpened)• Panchromatic only• Multispectral only
Resolution	0.41 m / 1.34 ft* panchromatic (nominal at Nadir) 1.65 m / 5.41 ft* multispectral (nominal at Nadir)

http://launch.geoeeye.com/LaunchSite/assets/documents/geoeeye1_factsheet_v8.pdf

[編注] 良くわかりました。Technobahn 訳者は空間分解能なら面積だと気をきかせたつもりで 2 乗し、おまけに単位も間違えたということですね。

2008/7/1 18:48 [Technobahn]

[編注] 本記事も衛星解像度で上記指摘にあった同じ誤りを犯しています。

米国防総省、民間偵察衛星を軍用のスパイ衛星として買上げを検討

DOD が民間偵察衛星を買取り、政府専用スパイ衛星として運用する方向で最終調整入りをしたことが 1 日までに明らかとなった。現在、米政府部内で購入担当窓口を米国防総省、米空軍、それとも米国家偵察局にするのかで、調整が行われており、窓口が決定次第、今週中にも正式発表の見通し。米政府は米国家偵察局が運用主体となり、世界中のどの地点であっても 1 日、1 回以上、スパイ衛星が上空通過し、細密な観測画像を撮影できるよう、複数の衛星フリートから構成される監視網を構築・運用している。しかし、2006 年 12 月に打上げの次世代スパイ衛星の実験衛星「NROL-21 (USA-193)」は軌道投入直後に通信が途絶(その後、制御を失い人口密集地域に落下する恐れが生じる事態となり今年 2 月に迎撃ミサイルにより撃墜)するなど、運用に伴う障害も多く発生する状況となっており、多数の衛星網を維持するために軍用スパイ衛星並みの高解像度を持つに至ってきた民間衛星を買上げる方が安上がりだと判断した模様。民間偵察衛星

分野では新技術を導入することで米デジタルグローブ (DigitalGlobe) 社が昨年 9 月に最大解像度が 36 平方センチ([編注] 60cm?) の偵察衛星を打上げたのを皮切りに、米ジオアイ (GeoEye) 社は解像度 17 平方センチ([編注] 41cm?) の衛星開発に成功。来月の打上げに向け最終準備段階に入るなど、ここにきて軍用と民生用の格差はほとんどない状況ともなってきた。こうした民間偵察衛星は画像のブレをなくするために、極軌道衛星としては珍しいスタートラッカを搭載し、その都度、軌道誤差を細密に補正するという技術を導入することで、専用の軍事偵察衛星よりも小型のカメラレンズでも高解像度の画像撮影を可能としている。画像は 8 月 22 日に米カリフォルニア州バンデンバーグ空軍基地から打上げ予定の米ジオアイ社偵察衛星「GeoEye-1」の軌道上の想像図。

[編注] 画像略 (前回ミルスペースに同じ)

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200807011848&page=2>

2008/7/4 11:05 [Technobahn]

ロシア宇宙局、宇宙空間でソユーズ宇宙船の爆発ボルトの緊急回収作業を実施へ

ロシア宇宙局 (Roskosmos) が今月中にも現在、国際宇宙ステーション (ISS) にドッキングしているソユーズ宇宙船の使われている爆発ボルトの回収作業を実施する方向で準備作業を進めていることが 3 日、NASA の発表により明らかとなった。ロシア宇宙局は同日、ISS に搭乗している 2 名のロシア宇宙飛行士による船外活動を実施することで、ソユーズ宇宙船の爆発ボルト交換のための最終リハーサルを実施。この回収作業は最終的には NASA 同意を得た上で今月 10 日に実施される見通し。ソユーズ宇宙船は合計 5 つの爆発ボルトが帰還モジュールと推進モジュールの接合部分あり、これらボルトは大気圏再突入直前に、爆発分離される。しかし、ソユーズ宇宙船は過去 2 回に渡って 5 つある内のポジション 5 (position 5) ボルトが爆発せず、モジュール分離不具合が発生。帰還モジュール分離プロセスが正常に進まなかったソユーズ宇宙船は通常の大気圏再突入コースよりも深い角度で大気圏に突入する「弾道コース」で帰還することを迫られた。ロシア宇宙局では爆発ボルトが正常に爆発しない原因特定のため、現在 ISS にドッキングしているソユーズ宇宙船からポジ

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200807041105&page=2>

[再掲] 080529MS page2 から **[編注]** 爆発ボルト (explosive bolt) は pyrotechnic 火工品による分離機能をもつ部品を指しているのでしょう。ミサイルでは必ず出てくるタイプの発射時に分離させるコネクタで umbilical connector というのがありますね。MIL-STD-1760 という規格では航空機とミサイル間のデータのやりとりなども規定されていたかと。

ョン 5 の爆発ボルトを取外し、地上に持帰って詳しく分析し原因特定を行う。但し、潜在的に爆発危険性がある爆発ボルトを回収し ISS 内部に持込むことに関し危険性を指摘する声も上がっており、NASA ではこの船外活動ミッションに伴う安全性レビューを進めているが、同時にミッション・バックアップの準備も進めており、この危険度の高い船外活動は今のところ、予定通り今月 10 日に実施予定。NASA では、このミッションは ISS の過去 10 年間に渡る歴史上、もっとも危険性の高いミッションになると分析。画像は ISS にドッキング中のソユーズ宇宙船を ISS 内部から撮影。



2008/7/3 22:04 [Technobahn]

ロシア、個人専用のソユーズ宇宙船の建造で投資家と正式契約

ロシア連邦宇宙局 (Roskosmos) は 2 日、2011 年までに個人専用ソユーズ宇宙船を建造し打上げることで匿名投資家と正式契約を結んだことを発表。今回、建造が決まった「プライベート宇宙船」は 1 名の専門パイロットの他、2 名の一般人 (Roskosmos では冒険家「adventurer」と説明) を乗せることを可とした改造版ソユーズ宇宙船。Roskosmos では今回、専用ソユーズ宇宙船建造で正式契約に至った投資家が誰なのかは公表を拒んでいるが、Roskosmos は先月、米

<http://www.technobahn.com/news/2008/200807032204.html>

スペース・アドベンチャ社向けに専用ソユーズ宇宙船を提供することで、宇宙観光事業に本格参入するとの発表をした。ソユーズ宇宙船の打上げコストは明らかにされてはいないものの、ソユーズ宇宙船建造コストはレアメタルなどの価格高騰を受け上昇傾向が続いており、宇宙船そのものを買取り方式で運用した場合、1 億ドル (約 100 億円) 前後の費用がかかるものと見られている。画像は国際宇宙ステーション (ISS) に接近するソユーズ宇宙船 (TMA-6)。 **[編注]** low reso 画像略



TMA-6

http://www.nasa.gov/mission_pages/station/multimedia/iss010e24875.html

2008/7/2 17:17 【Technobahn】

英スターチェイサー社、開発中の有人ロケットを初公開

英スターチェイサー社は 1 日、同社が開発中の有人ロケット「ノバ 2 (Nova 2)」を初公開。スターチェイサー社は英サalford 大学宇宙技術研究所スティーブ・ベネット氏が創設したロケット企業。有人カプセルを搭載した小型ロケットを打上げ、高度 100 キロ以上の宇宙まで人を送出す宇宙観光事業への参入を目指し、現在、ロケット並びに有人カプセル開発を進めている。今回、初公開された「ノバ 2」は有人カプセルを搭載可能な同社としては初の有人ロケット。英はサッチャー政権が国家予算を有人宇宙開発に投じることを禁じる政策を打出したこと

もあり、こうしたロケットが開発されるということは少なく、英国内で開発されたロケットとしては史上最大。同社ではこの「ノバ 2」の打上げを 2009 年 9 月予定。初打上げは無人で、全実験が成功した場合には 2013 年頃をメドにこのロケットを使った宇宙観光事業を開始すると説明。

[編注] low reso 画像略

<http://www.technobahn.com/news/2008/200807021717.html>



Nova 2

http://www.starchaser.co.uk/index.php?view=gallery_nova2_20080626



http://www.starchaser.co.uk/index.php?view=gallery_michelle_marsh

<http://www.ultimatesmilespa.co.uk/celebrity-cases/>

[編注] Starchaser の成功のための作戦はなりふり構わず、マスコットやモデルも引っぱって来て関心を惹き盛上げて資金を集めるということか？

2008 年 7 月 2 日 人民網日本語版

有人宇宙船「神舟七号」、生産段階の最終審査を通過

中国有人宇宙飛行プロジェクト報道官は 1 日、有人宇宙船「神舟七号」と打上げに使われる「長征 2F ロケット」がそれぞれ 26 日と 27 日に生産段階での最終審査を通過したことを発表。安全性と信頼性の数値評価は前回の「神舟六号」をいずれも上回った。同報道官によると、「神舟七号」と「長征 2F ロケット」は 2 年余りの努力を経て、研究開発と組立、チェック、システムの各項と全体テストを完了。宇宙船とロケットはそれぞれ 7 月上旬と 8 月初めに酒泉衛星打上げセンタに搬入される。

http://j.people.com.cn/2008/07/02/jp20080702_90587.html

神舟七号は生産段階から打上げ実施段階に入った。有人宇宙船「神舟七号」任務は、乗組員による船外活動の技術の把握と革新をもたらすもの。「神舟六号」と比べると、技術難度はより大きく、求められる信頼性もより高く、状況変化もより多様な任務となる。宇宙船の気密室は新たに自主開発され、使用は今回が初。「神舟七号」の打上げは、中国宇宙ステーション建設に向けて、技術的な土台を打固めるものとなる。(編集 MA)

2008 年 6 月 29 日 人民網日本語版

国産旅客機「新舟 600」が完成

国産旅客機「新舟 600」第 1 号の完成式が 29 日午前 11 時、陝西省西安市で行われた。中国次世代旅客機「新舟 600」は中国航空工業第一集団(中国一航)西安飛機工業(集団)有限責任会社が

開発した最新国産民間機で、「新舟」シリーズの新たなメンバ。(編集 KA)



完成したの国産旅客機「新舟 600」



完成式のリハーサルで霧に覆われる左エンジン。

2008/6/28 19:24 [Technobahn]

未だに未定、次世代オリオン有人宇宙船の着陸方式

2010 年で退役が決まっているスペースシャトルの後継有人宇宙船として開発が進められている米のオリオン有人宇宙船仕様策定作業がその着陸方式を巡って難航していることが 23 日までに明らかとなった。NASA は当初、オリオン有人宇宙船に関しては口のソユーズ宇宙船と同様に地上着陸で検討を行っていたが、その後、地上着陸の場合は、その衝撃度から宇宙船本体の再利用が困難になることが判明。その上でアポロ宇宙船と同様に海上着水方式に変更したが、海上着水方式に関し技術評価を進めてきたオリオン有人宇宙船メインコントラクター(製造開発元企業)から、今月に入ってから海上着水させ、2 時間以上に渡って帰還カプセルが回収されずに海面に浸かる状態が続いた場合、帰還カプセル再利用可能性が減少するという評価レポートが提出。NASA では再利用可能カプセル型宇宙船という大前提を維持するためには、地上、海上どちらも条件が悪く、着陸方式をどちらにするか決定できない状態にある。このオリオン有人宇宙船、一見すると 1960 年代に完成したアポロ宇宙船と外見も、構造もほとんど変わらないように見えるが、大きさはアポロ宇宙船の 2.5 倍、また、できるかぎり再利用可能なことでコストを最小限に抑えることを目指すなど、外見とは異なり、その内実はまったく別の設計思想が取入れられている。NASA は 2010 年でスペースシャトル退役を決めている。しかし、その後継のオリオン有人宇宙船完成は 2015 年頃、つまり、5 年間程、米は自前の有人宇宙船を失うことになる。そのため、ここにきて、米議会を中心に追加予算を計上してでもスペースシャトル運用継続を提言するなど強まってきた(議会在シャトルを引退でウインドウを設けたくないのは、シャトルを退役させてしまうと数千名にも及ぶ雇用削減も恐れている)が、日頃は予算獲得にやっきの NASA も議会によるこの提言には消極的な姿勢を示している。スペースシャトルはコロンビア喪失事故以来、NASA ではその運用の潜在的危険性を意識するに至っており、コロンビア喪失事故以降は、その運用には非常に神経を使っている。例えば、10 月にはハッブル宇宙望遠鏡修理ミッションが予定されているが、このハッブル宇宙望遠鏡修理ミッションでは、実際に修理に向かう「ディスカバリ(STS-125)」に軌道上で何らかの問題が見つかった自体に備え、まるで映画さながらに、地上で「エンデバー」を発射状態にして待機させるなど、常に最悪事態を念頭に入れ運用を行わざるを得ない状況となっている程だ(通常の国際宇宙ステーションにドッキングするミッションの場合、シャトルに問題が発覚した場合は別のシャトル打上げ準備が整うまで、乗員を国際宇宙ステーションに待機させることが可能なため、

地上で別のシャトルを発射準備にして待機させることは行っていない)。今月、国際宇宙ステーションに日本の実験モジュール「きぼう」を送り届けるミッションを無事に終えたスペースシャトル「ディスカバリ(STS-124)」も、打上げ時には半世紀に渡って問題なく使えてきた発射台の耐熱パネルが大規模な剥離を起こした上、打上げ時には翼のクリップが剥がれ落ちるなど、一見するとスペースシャトルはなんともないように見えるが、内実はぼろぼろ、絶えず多数の問題を抱えながら綱渡りの運用が続いている。NASA はこうした潜在的危険性をもつ、スペースシャトルをできるだけ早く引退させたいと考えている他、根本的にスペースシャトル維持費は一般の使捨てロケットに比べ高額すぎて、特に、予算が必要なオリオン有人宇宙船開発計画と同時進行させることは困難と考えていることが、2010 年でスペースシャトルを引退させたい理由となっている。こうしたスペースシャトルの後を受けての有人宇宙船開発となるだけに、NASA では、仕様策定段階からあらゆる可能性を調査し、もっとも安全性が高く、しかもコスト的に安上がりになる宇宙船を設計すべく、慎重には慎重を重ねて、仕様策定作業を進めているようだ。宇宙航空研究開発機構(JAXA)とIHI系列の民間ロケットメーカ、ギャラクシーエクスプレス社が共同開発を進めてきた M-V ロケットに代わる次期中型ロケットの開発計画「GX」が開発に難航し、このまま完成させた場合、運用コストが大型の H2A ロケットを上回るものとなる可能性がでてきたことが最近になり報じられた。ただし、こうした失敗は日本の技術開発に固有な問題ではなく、米国の軍用機開発計画などでは再三に渡って起ってきた問題で、政府がらみの大規模技術開発プロジェクトでは良く起きる問題。NASA がオリオン有人宇宙船の仕様策定作業で慎重になるのはある意味、当然なのかもしれない。

編集後記:オリオン有人宇宙船が陸上、海上のどちらに着陸するかに関し、NASA に確認したところ、「オリオン有人宇宙船は陸上でも海上でもどちらにも着陸が可能となるように設計が行われているが、海上着水が基本で、海上着水ができない緊急時は陸上着陸する」とするコメントを得た。ただし、今回、コントラクター側から提示された実験データはオリオン有人宇宙船を海上に着水させたままの状態にしておいた場合、再利用可能性が著しく減少するという事は、NASAにとっては想定外だったようで、再利用可能性を低減させないで海上に着水させるにはどうすればいいのか、改めて設計から運用に関わる難問を抱え込んだ。



<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200806281924&page=2>

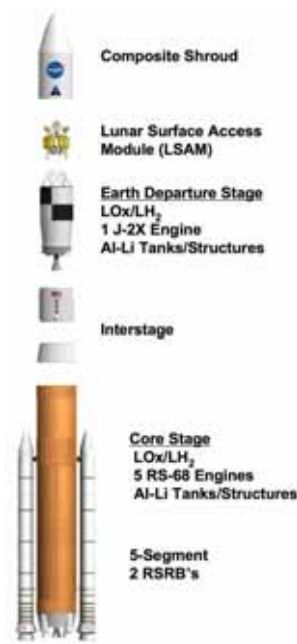
2008/6/30 11:38 [Technobahn]

アレスVはサターンV以上の巨大ロケットに、NASAが仕様変更

NASAは25日、月着陸船などの大型物資運搬用に開発を進めている次世代大型ロケット「アレスV (Ares V)」の第一段ロケットのRS-68Bロケットエンジン数を当初予定の5から6機に増加させ推力増大を図ることで低軌道(LEO)への投入可能重量を130トンに、月軌道への投入可能重量を71トンに増大させることを発表。この仕様変更に伴いアレスV全長もアポロ計画の際に利用されたサターンVと同じ110mから116mに延長される。今回の仕様変更はNASAが2020年頃にも実現することを予定している有人月旅行計画で必要と

なる月着陸船などの物資総重量が増大する見通しとなったことを受けたもので、9ヶ月に渡るプロジェクト・レビューの上で仕様見直しが決定された。仕様変更の発表にあたってNASAのジェフ・ハンレー (Jeff Hanley) コンステレーション計画担当プログラムマネージャは、「これらの仕様変更に伴い、我々はいつでも次段階に進むことができることとなった」と述べ、この仕様変更によりアレスV技術仕様策定作業がほぼ完了したとの見解を示した。 **[編注]** low reso 画像略

<http://www.technobahn.com/news/2008/200806301138.html>



圧縮前原画 >>> http://www.tallgeorge.com/images/projectconstellation/163602main_AresV_liftoff_HiRes.jpg

圧縮前原画 >>> [http://www.tallgeorge.com/images/projectconstellation/154047main_Ares_V_Labelled\[1\].jpg](http://www.tallgeorge.com/images/projectconstellation/154047main_Ares_V_Labelled[1].jpg)

A Visual History of NASA's Project Constellation: <http://www.tallgeorge.com/projectconstellation.php>

June 01, 2008 c4isrjournal.com

宇宙の防護 米国は自国の衛星を守るのにどれほど実行するだろうか？

Space protection How far will America go to protect its satellites?

By Ben Iannotta

With the Bush presidency winding down and the possibility of a space race with China winding up, Congress has instructed the U.S. Defense Department to define the steps an American administration might have to take to protect U.S. satellites from lasers, jammers or other weapons.

Congress wants the officials in charge of defending U.S. satellites meaning commercial, military and intelligence spacecraft to describe those options in a national strategy that would guide civilian decision makers in deliberations over which actions are

<http://www.c4isrjournal.com/story.php?F=3502048>

appropriate. Congress also wants to avoid duplicative spending on devices that might make U.S. satellites harder. Those defensive measures might include maneuvering systems, more radiation hardening or small secondary cameras to watch for swarms of microsatellites preparing to wage sneak attacks. New spy satellites could be equipped with better shutters, or “sunglasses” as one congressional staff member calls them, to prevent them from being blinded by lasers, which is a growing fear among U.S. intelligence officials. (後略)

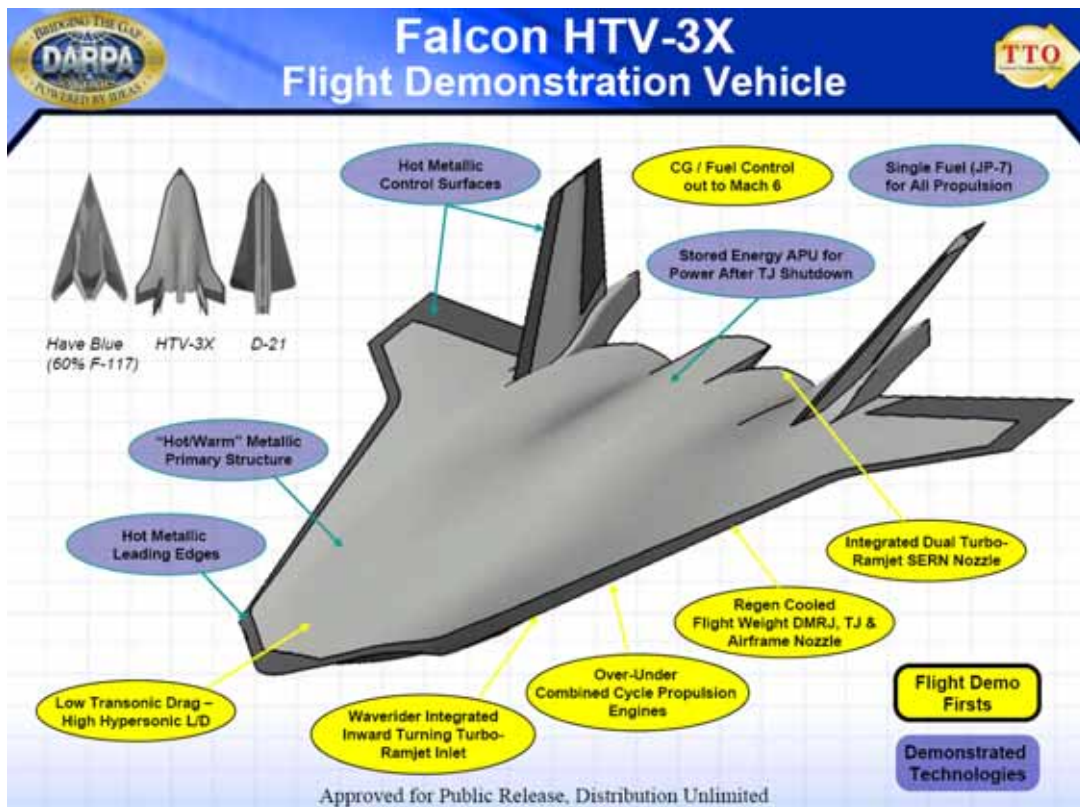
2008/7/1 13:34 [Technobahn]

地球上のどこにでも 2 時間で到達可能、「Falcon HTV-3X」



画像は米国防高等研究計画局(DARPA)が6月24日、開発を行うことを公式発表した超音速航空機のフルスケール実験機「Falcon HTV-3X」。これまで超音速機というとマッハ2飛行可能なコンコルドなどが有名だったが、「Falcon HTV-3X」の場合、マッハ6以上の速度で巡航することを目指すなど、従来までの超音速航空機とは桁違いの速度で飛行することを目指している。もちろん、ジェットエンジンでは物理的制約からマッハ6もの速度を出すことはできないため、開発にあたっては現在は実験段階のスクラムジェットの一種となるバルカンエンジン実用化が計画実現のための最大の山場。ただし、スクラムジェットの場

合はマッハ4以下の低速では起動しないため、「Falcon HTV-3X」は通常動力源としてターボジェットエンジンも装備し、ターボジェットエンジンを推進源として一般の航空機と同じように滑走路を使って離陸。離陸後はターボジェットエンジンを使ってマッハ4まで加速し、その後、搭載しているバルカンエンジンを起動するという複雑な運用を行う。そもそも地球の一周は約4万キロ、半周だと2万キロしかない。速度マッハ6で巡航した場合、およそ2.7時間で地球反対側まで到達可となり、事実上、地球のどこにでも2時間強で到達可能という、もの凄い高速移動性能を持つ航空機が誕生する。



そんな航空機を何のために開発するかということだが、DARPA では、次世代戦略偵察機として、更に、新たな先制攻撃手段として現在、用いられている大陸間弾道ミサイルの代わりなどに用いることなどを検討しているという。通常、こうした航空機は X ナンバーが付いた先端実験航空でおなじみのように NASA が開発を行うのが普通だったが、用途が

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200807011334&page=2>

http://www.darpa.mil/TTO/solicit/BAA08-53/VULCAN_Industry_Day_Presentations.pdf

非常に軍事的であり、NASA の範疇からは逸脱していることが、今回、わざわざ DARPA 主導で開発が行われる経緯となったものと見られている。ただし、DARPA では、こうした超高速機が実用化された場合はロケットに代わる安価な宇宙空間へと移手段にも使えるとも説明。

Aerospace Daily & Defense Report Jul 7, 2008

Eumetsat は Jason-3/4 の資金を認める

Eumetsat okays Jason-3/4 funding

JASON FOLLOW-ON: Eumetsat has approved a 46 million euro contribution for the Jason-3 follow-on oceanography mission

and okayed funds to study a furth... . . .

ASI 伊宇宙庁は CosmoSkyMed 4 衛星打上げに Delta II 使用に傾く

ASI leaning towards Delta II for CosmoSkyMed 4

DELTA FAVORED: Italian space agency ASI says the weak dollar is making it nearly impossible to beat a Boeing offer to launch

the fourth CosmoSkyMed sa... . . .

Ariane 打上げは電気関連異常の修理で延期

Ariane launch deferred to fix electrical anomaly

ARIANE DELAYED: An anomaly in the electrical interface between the Ariane 5 launcher and its launch table has forced

Arianespace to postpone the launc... . . .

NASA は J-2X エンジンを購入予定

NASA to buy J-2X engines

ARES ENGINES: NASA intends to buy as many as 27 J-2X engines, plus materials for 10 more, from Pratt & Whitney

Rocketdyne (PWR) to power its planned A... . . .

AeroVironment 社は特殊作戦用小型無人機の契約を獲得

AeroVironment awarded Special Ops small UAS contract

WATER PUMA: U.S. Special Operations Command will operate AeroVironment's (AV) Puma as its All Environment Capable

Variant (AECV) small unmanned aircra... . . .

ブラジルの新戦闘機調達で F-35 の他 5 機種が競合リストに

F-35 makes list of contenders for Brazil's new fighter

NEW FIGHTER: Brazil has formally relaunched its new fighter procurement program, issuing requests for information on six

contenders: the Boeing F/A-18... . . .

オランダは JSF 企業の寄与と戦う

Dutch fight over JSF industry contribution

The Netherlands government is locked in a head-to-head fight with the country's aerospace and defense industry over its

decision that Dutch industry s... . . .

ボーイングと米空軍はさらに大きなブレンデッド・ウィング・ボディ X-機を検討

Boeing, U.S. Air Force mull bigger Blended Wing Body X-Plane

Boeing and the U.S. Air Force are in talks over development of a larger, piloted blended wing body (BWB) "X-Plane" demonstrator

that would follow-on f... . . .

A160T ハミング・バード無人ヘリは最適スピード回転翼に関心が拡大

A160T sparks wider interest in optimum-speed rotor

U.S. Army aviation is evaluating the benefits of slowed-rotor operation being demonstrated by Boeing's A160T Hummingbird

unmanned helicopter, but its... . . .

Messenger のデータは火山と縮む水星を示している

Messenger data show volcanoes, shrinkage shaped Mercury

The first batch of scientific papers from the Jan. 14 flyby of NASA's Mercury Surface, Space Environment, Geochemistry and

Ranging (Messenger)reports... . . .

英国の防衛企業は次期空母に関し契約調印

U.K. defense ministry signs contracts for next-gen carriers

LONDON -The British Defense Ministry and industry have finally inked the main contracts - worth around \$6 billion - covering the

build program for the... . . .

欧州は運用ガリレオ・システムの RFP 提案要求を出す

Europe issues RFP for operational Galileo system

PARIS - The European Commission (EC) and the European Space Agency (ESA) have issued a request for proposals for 28

full operating capability (FOC) sa... . . .

GAO 行政監査局カタログは DOD の調達失敗を続ける

GAO catalogues continued DOD acquisition failures

DOD is not following through on its policy requiring the commitment of full funding to develop major weapon systems

when they are initiated, according... . . .

SOFIA 望遠鏡のミラーは全ての重要なコーティングを行う

SOFIA telescope mirror gets all-important coating

The two-ton primary mirror for the Stratospheric Observatory for Infrared Astronomy (SOFIA) has gotten a shiny protective

aluminum coating as preparat... . . .

訂正 7月3日付の HST ハッブル宇宙望遠鏡サービス・ミッション記事中の GSFC のクリーンルーム記述に誤り **CORRECTION**

A July 3 story on the Hubble Space Telescope servicing mission contained an error in its description of the clean room at

Goddard Space Flight Center.... . . .

Aerospace Daily & Defense Report Jul 3, 2008

火星の氷のサンプルのテストセットは計測器の懸念のただ中に

Martian ice sample test set amid instrument concerns

The Phoenix lander's search for organic evidence of past or present life on Mars will begin in earnest around July 7 as the

spacecraft's organic chemi... . . .

Piasecki 社は P-3 から発射するプロトタイプ UAV を製造中

Piasecki building prototype P-3-launched UAV

Piasecki Aircraft is building a full-scale prototype of an unmanned air vehicle (UAV) designed to be launched from the

weapons bay or under the wing o... . . .

米とリトアニアは欧州ミサイル防衛につき話し合いを継続

U.S., Lithuania continue talks on European missile defense

Although the Pentagon reports that discussions with Poland over the placement of ground-based midcourse ballistic missile

interceptors are going smoot... . . .

ハッブルのフライトは 10 月 8 日に向けて予定通り進捗しているが早くなることはなからう

Hubble flight on track for Oct. 8, but probably not earlier

GODDARD SPACE FLIGHT CENTER, Md. - Instruments, batteries, gyros and other hardware for the fifth and final space

shuttle mission to service the Hubbl... . . .

Global Hawk のもっとも新しいモデルが Beale 空軍基地に納入された

Newest model of Global Hawk delivered to Beale Air Force Base

NEW BIRD: The U.S. Air Force's 9th Reconnaissance Wing at Beale Air Force Base, Calif., took delivery of the newest RQ-4

Global Hawk aircraft, a Block... . . .

Aerospace Daily & Defense Report Jul 2, 2008

Proton は Inmarsat-4 F3 衛星を 8 月 14 日打上げて飛行再開

Proton to return to flight Aug. 14 with Inmarsat payload

The Proton Breeze M rocket is slated to return to flight Aug. 14 carrying the Inmarsat-4 F3 satellite, following the vehicle's

recent recertification... . . .

Smiths 社の検出デバイスは過酸化ホスホールの爆発物をスクリーニングできる

Smiths Detection device can screen for peroxide-based explosives

Smiths Detection has a new hand-held vapor detector that can screen for volatile chemicals like peroxide that are often used in

homemade bombs, the Pi... . . .

レイセオンは AESA レーダー 100 号機を納入、F/A-18 の能力向上が述べられた

Raytheon delivers 100th AESA radar; F/A-18 upgrades described

Along with Raytheon's announcement of the delivery of its 100th Active Electronically Scanned Array (AESA) radar system for

Boeing's F/A-18 Super Horn... . . .

ボーイングは GPS IIF 初号機の環境試験を完了

Boeing finishes environmental testing of first GPS IIF

Boeing has completed environmental testing of the first of 12 Global Positioning System (GPS) IIF satellites, confirming its

ability to withstand the... . . .

BAE 社は豪の Tenix Defense 社の買収を完了

BAE completes acquisition of Tenix Defense

BAE Systems has completed its purchase of the defense business of Australia's Tenix at an estimated price of A\$775

million (\$740 million)... . .

Aerospace Daily & Defense Report Jul 1, 2008

[編注] 元の表から最近の 10 年超を抜粋。(C) = classified

Department of Defense (C) Budget for Acquisition Programs, FY 1997 - FY 2009*

(Total Obligational Authority in Billions of Dollars)

	<u>1997</u>	<u>1998</u>	<u>1999</u>	<u>2000</u>	<u>2001</u>	<u>2002</u>	<u>2003</u>	<u>2004</u>	<u>2005</u>	<u>2006</u>	<u>2007</u>	<u>2008</u>	<u>2009</u>
Total DoD	79.7	82.1	88.7	93.2	103.9	110.9	137.9	147.5	167.8	178.0	212.0	203.2	183.8
Weapons Acq.													
(C) Acq.	13.2	14.9	15.8	15.4	18.1	18.2	26.1	27.6	29.8	31.5	34.5	31.9	34.0
% (C)	17%	18%	18%	17%	17%	16%	19%	19%	18%	18%	16%	16%	19%

Procurement

Army Procure.	8.1	6.8	9.5	10.3	11.8	10.5	15.8	16.2	26.0	28.2	48.8	31.6	25.0
(C) Procure.	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
% (C)	0%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
Navy Procure.	17.2	19.5	20.5	23.4	25.9	24.5	27.5	29.9	32.5	36.9	40.2	38.8	39.1
(C) Procure.	0.1	0.1	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
% (C)	0%	0%	1%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
Air Force													
Procure.	14.4	15.3	18.2	18.6	22.1	23.6	31.7	32.4	36.1	35.8	39.9	33.1	35.2
(C) Procure.	5.4	6.1	6.6	6.4	7.0	8.5	12.4	13.7	15.6	16.2	17.2	14.0	14.4
% (C)	37%	40%	36%	35%	30%	30%	39%	42%	43%	45%	43%	42%	41%
Def. Agencies													
Procure. (C)	3.5	3.3	2.4	2.5	2.2	3.6	4.7	4.7	4.0	4.4	5.5	22.9	4.8
Procure.	0.6	0.5	0.7	0.8	0.4	0.4	0.8	0.7	0.7	0.5	0.5	0.5	0.7
% (C)	17%	17%	30%	31%	20%	10%	18%	14%	16%	11%	9%	2%	14%
Total DoD													
Procure.	43.2	44.9	50.6	54.9	62.2	62.2	79.6	83.2	98.5	105.3	134.4	126.4	104.2
(C) Procure.	6.1	6.8	7.5	7.5	7.5	8.9	13.2	14.5	16.3	16.6	17.7	14.5	15.1
% (C)	14%	15%	15%	14%	10%	10%	17%	17%	17%	16%	13%	11%	14%

R&D

Army R&D	4.9	5.0	5.0	5.2	6.2	7.0	7.6	10.2	10.6	11.7	11.4	12.0	10.5
(C) R&D	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2
% (C)	3%	3%	3%	3%	3%	2%	1%	2%	1%	2%	2%	2%	2%
Navy R&D	7.9	7.9	8.9	9.1	9.5	11.4	13.7	14.8	17.1	19.0	19.7	17.8	19.3
(C) R&D	1.1	1.3	1.4	1.3	1.3	1.5	1.9	2.0	2.1	2.3	2.6	2.4	2.7
% (C)	14%	17%	16%	15%	14%	14%	14%	13%	12%	12%	13%	13%	14%
Air Force R&D	14.1	14.3	13.7	14.3	14.3	14.5	18.9	20.2	20.5	22.2	24.5	26.2	28.1
(C) R&D	4.6	5.4	5.2	5.2	5.2	5.4	6.8	7.0	7.4	8.3	9.7	10.9	11.9
% (C)	33%	38%	38%	36%	36%	38%	36%	35%	36%	37%	40%	42%	42%
Defense													
Agencies R&D	9.6	10.0	10.4	9.7	11.3	15.7	18.1	19.2	21.2	19.8	22.0	20.8	21.7
(C) R&D	1.3	1.2	1.6	1.3	1.8	2.1	4.0	4.0	3.9	4.0	4.2	3.8	4.1
% (C)	14%	12%	15%	13%	16%	14%	22%	21%	18%	20%	19%	18%	19%
Total DoD R&D	36.5	37.2	38.1	38.3	41.7	48.6	58.3	64.4	69.3	72.7	77.6	76.9	79.6
(C) R&D	7.2	8.1	8.3	7.9	10.6	9.3	12.9	13.2	13.5	14.8	16.7	17.3	18.9
% (C)	20%	22%	22%	21%	25%	19%	22%	20%	20%	20%	22%	23%	24%

*FY 2009 figures are requested funding levels and do not include war-related funding.

*FY 2008 figures exclude GWOT acquisition funding still (at press time) pending before Congress.

Source: Center for Strategic and Budgetary Assessments based on DoD data, May 2008.

[編注] (1) 従来から USAF の(C) Procure./R&D に占める割合が非常に大きい。

(2) 同じテーマに関し CSBA (Center for Strategic and Budgetary Assessments) が分析している。 <http://www.csbaonline.org/2006-1/index.shtml>

そのレポートダウンロード >>> http://www.csbaonline.org/4Publications/PubLibrary/U.20080618.Classified_Funding/U.20080618.Classified_Funding.pdf

Aerospace Daily & Defense Report Jul 1, 2008

Cassini 探査機は2年間のフォローオン・ミッションを開始

Cassini probe begins two-year follow-on mission

The nuclear-powered Cassini mission to Saturn wrapped up its four-year primary period June 30, and moved right into a

two-year-long follow-on authoriz... . . .

Elbit は買収ざんまいを継続

Elbit continues acquisition spree

Israeli defense and aerospace contractor Elbit Systems is continuing its acquisition spree, with no end in sight.... . . .

シャトルの飛行は Orion の航法システムをテストする予定

Shuttle flight to test Orion navigation systems

The Constellation program's Orion project office is defining a formal Relative Navigation Sensor's Development Test (RNSDT) | to operate Orion navigati... . . .

ロッキードは AEHF 1 号機が熱真空試験に入ったので 4 号機の注文を待っている

Lockheed awaiting 4th AEHF award as first bird enters thermal-vac

Lockheed Martin Space Systems expects to receive a fourth Advanced Extremely High Frequency (AEHF) satellite contract | valued at about \$120 million lat... . . .

Com Dev社はカナダの M3Msat 衛星を製造予定

Com Dev to build Canada's M3MSat

A Canadian government contract for a technology demonstrator intended to verify the ability of **microsatellites** to reliably monitor | navigation and iden... . . .

Astrium社はISSの運用の契約をふんだくる

Astrium nabs ISS operations award

ISS OPS: An EADS Astrium-led team has been awarded a 278 million euro (\$380 million) follow-on contract to operate the | European portion of the Interna... . . .

GAO 行政監査局の方法は独立省庁により検証された

GAO methodology validated by independent agencies

Two independent peer reviews gave high marks to the U.S. Government Accountability Office's (GAO) methodology June 30, | validating the agency's quality... . . .

第5世代スホーイ戦闘機に関する断片情報が浮かび出る

Tidbits emerge about fifth-generation Sukhoi

FIFTH GENERATION?: There are indications that more than one Sukhoi T-50 prototype of the Russian air force's fifth-generation | fighter are now being bu... . . .

ND Satcom 社がハブ端末を供給予定

ND Satcom to Supply Hub Terminals

FIXED STATIONS: SES affiliate ND Satcom has been awarded a three-year blanket contract worth up to \$20.5 million to provide | fixed communications stati... . . .

08.06.24 LCROSS 熱真空試験中 at Northrop Grumman



<http://media.primezone.com/noc/gallery/display?o=189&pkgid=5193&max=9&start=0>

[Hi-Reso画像 1.5MB] <http://media.primezone.com/noc/gallery/release?o=189&pkgid=5193&start=0&max=9&cmd=go>

[関連記事] **LCROSS 月クレータ観測衛星は熱真空試験を完了** ミルスペース 080630 page 10 (Aerospace Daily & Defense Report June 26, 2008)

宇宙ニュースの小部屋 <http://d.hatena.ne.jp/t-naka/200806> <http://d.hatena.ne.jp/t-naka/200807>

2008-07-01-Tue SpaceDaily(6/28)

[有人宇宙]NASA、シャトル射点のフレームデフレクタ修理に約 3 億円と見積り

原因は構造が腐食していたところに打上げ時の負荷がかかったことによるものと特定されたとのこと。

Space.com(6/27)

[ロケット]SpaceX 社、Falcon 1 のエンジンノズル交換 - 溶接欠陥を発見

工場検査では発見できないレベルの微小な欠陥で問題にはならないと
考えられるが、慎重を期し交換決定した。交換は Omelek 射点で行う。

当初 6 月末とされていた打上げが 1 ヶ月延期された主要因はこちらと
のこと(射場系は 7/3 までは Falcon 用にウィンドウを確保していた)

SpaceNews(6/30)

[ロケット]ILS 社、Proton-M の飛行再開を 8/13 に計画

衛星は Inmarsat 4F3。

2008-06-28-Sat Spaceflightnow(6/27)

[ロケット]ロシア、Proton/Block DM による**軍事衛星**打上げに成功

Proton/Breeze M 失敗以来、初の Proton の打上げ(失敗原因だった Breeze M を不使用バージョンのため、Return to Flight ではない)

AviationWeek.com(6/27)

[深宇宙探査]NASA、Falcon 1 次号機でソーラーセール実験を実施

NanoSail-D と呼ばれる小型ビギーバック**衛星**。3m 四方のセールを広げ姿勢制御・軌道制御を行う予定。軌道寿命は 5 ~ 14 日。

2008-06-27-Fri AviationWeek(6/26)

[ロケット]SpaceX 社、Falcon1 3 号機のリハーサル及び短秒時燃焼試験を終了

今週の軍事関連ニュース <http://www.kojii.net/news/index.html>

今週の軍事関連ニュース (2008/07/04)

今日の報道発表 (Defense-Aerospace.com 2008/7/2)

EU (European Commission) と ESA (European Space Agency) は、Galileo 計画の調達フェーズをスタートさせたと発表。全部で 30 機の**衛星**を軌道に上げるとともに、監視・制御に使用する地上側イン

フラも整備する。地上側インフラは世界各地に展開するが、中核となる
管制センタは欧州に置く計画。計画全体の完成目標時期は 2013
年、対象となる主要サービス分野として、以下の 5 種を挙げている。

Open Service /// Safety of Life Service /// Commercial Service /// Public Regulated Service /// Search and Rescue Service

2007-2013 年にかけて支出する計画総経費は 34 億ユーロ、EU の
公的資金によって賄うことになっている。企業側にはパッケージ形態での

発注を行うが、その内訳は以下の通り。

system support /// ground mission segment /// ground control segment /// space segment (satellites) /// launch services /// operations

まず、Galileo 関連で受注希望する企業は、ESA に Request to Participate を提出する。その中から、ESA は事前設定条件に基づく

絞込みを行い、発注先を決める構図。(EC, ESA)

今日の米軍調達 (Contracts 2008/7/2)

Lockheed Martin Space Systems Corp. (Sunnyvale, CA) は米
空軍から、**DMSP** (Defense Meteorological Satellite Program) のフ
ライト 19 とフライト 20 を対象とする、**SLEP II** (Service Life

Extension Program II) に関する修正契約を 940 万ドル
(not-to-exceed) で受注。内容は以下の通り。

信頼性向上のための強化改修

フライト 19 に対する、**TRADS** (Telemetry Real-Time Analysis and Display System) のアップグレード

VTE (Vertical Transport Enclosure) と ST (Star Tracker) 地上支援機材の調達、**衛星**サーマル モデル更新

フライト 19 に対する Swamp **OLS** (Operational Line Scan) フライト 19 とフライト 20 に対する新 **OLS** ケーブルの導入

フライト 19 向けの、**GSSBs** (Glare Suppression Subsystem-B) Sun Shade certification test plan の実行

フライト 19 とフライト 20 に対するコネクタ パッケージの導入

SLEP に必要なデータと、パーツの老朽化やその影響に関するデータを揃えるためのシステム エンジニアリング分析

SMC (Space and Missiles Systems Center) / Defense Meteorological Satellite Program, El Segundo, CA (F04701-02-C-0003/P00116)

今日の報道発表 (Defense-Aerospace.com 2008/7/2)

GPS (Global Positioning System) ブロック IIF **衛星** × 12 機を受注している Boeing は、ブロック IIF 初号機を使った環境試験が完了と発表。これは**衛星**の機械的整合性を検証するための試験。既に、打上げ・軌道投入時に発生するのと同じ騒音を発生させ、**衛星**が耐

えられるかどうかを検証する音響試験や、太陽電池アレイ展開試験も済ませている。初号機は年内に空軍にデリバリ予定。その他、地上側管制用ソフトも更新。(Boeing)

ILS (International Launch Services)は、8/14 (GMT では 8/13) に Proton Breeze M ブースタを使って Inmarsat-4 F3 **衛星**を打上げると発表。場所はカザフスタン Baikonur Cosmodrome。

Inmarsat-4 F3 のバスは EADS Astrium の Eurostar 3000 を使っており、重量は 6t。(ILS)

米の企業や学术界などから、ロボット関連技術を手掛ける 70 ほどの組織が集まって、業界団体 RTC (Robotics Technology Consortium, Inc.) を発足。NCMS (National Center for Manufacturing Sciences, Ann Arbor, MI) のサポート組織、という位

置付けで、RTC 管理部門は NCMS が担当。RTC は、OSD/JGRE (Office of the Secretary of Defense Joint Ground Robotics Enterprise) がまとめたロボティック システム関連の要望に産業界側から対応し、ロボット兵器の迅速な配備を実現する目的で発足。(RTC)

Raytheon は、AN/APG-70 **AESA** (Active Electronically Scanned Array) レーダが累計納入 100 基を達成と発表。

F/A-18E/F Super Hornet ブロック II と EA-18G Growler に搭載。米海軍向けだけで 437 機の受注が決まっている。(Raytheon)

今日の報道発表 (Defense-Aerospace.com 2008/7/1)

Lockheed Martin は、**AEHF** (Advanced Extremely High Frequency) 初号機がカリフォルニア州 Sunnyvale にある DELTA (Dual Entry Large Thermal Altitude) チャンパで、サーマル パキューム試験を実施中と発表。これは、宇宙空間と同様の温度変化を生じる環境下で、14 年間の想定寿命を通じて機能と性能を維持できるかどうか、検証するための試験。これが 7 月末終わると、環境試験データ分析やインテグレーションの残作業に移り、2009 年初頭に**衛星**を空

軍に引渡す。そして、Atlas V ブースタで打上げとなる運び。**AEHF** の担当メーカは、主契約社の Lockheed Martin Space Systems (Sunnyvale, CA) と副契約社の Northrop Grumman Space Technology (Redondo Beach, CA)。現時点で**衛星** 3 機と MCS (Mission Control Segment) を受注済み。MCS は SMC (Space and Missile Systems Center, Los Angeles AFB, CA) に据付ける。(Lockheed Martin)

今日の米軍調達 (Contracts 2008/6/30)

Northrop Grumman Systems Corp., Electronic Systems (Linthicum Heights, MD) は米空軍からスタンドオフ電子戦 (**EA** : Electronic Attack) を実現するために必須技術を開発・熟成する作業を\$20,842,119 で受注。ローバンド・高出力送信用フェーズド アレイ、

ミッドバンド・高出力送信用フェーズド アレイ、新型エキサイタといった内容。AFRL/PKSE, Wright-Patterson AFB, OH (FA8650-08-C-1397) [Boeing がプレスリリースを出していた、B-52H CCJ 発展型の関連が]

今日の報道発表 (Defense-Aerospace.com 2008/6/30)

Boeing は米空軍 AFRL (Air Force Research Laboratory) から、B-52 を使って長距離 EA (Electronic Attack) ミッションを行うための関連技術を熟成する作業を、1,490 万ドルで受注。B-52H にポッド式電子戦機材を搭載し電子戦を仕掛ける件について、エンジニアリングスタディを行うもの。以前に話が出ていた CCJ (Core Component Jammer) 用技術を発展させる形で実現する。なぜ B-52H かといえ

ば、即応性、航続性能、ロイター時間、機体規模、パワー (訳注 : 電力供給能力 ?) 条件を満たせる唯一のプラットフォームが B-52H だから、という説明。なお、電子戦機器の部分については Northrop Grumman Integrated Systems (Bethpage, NY) と組んで作業を進める。3 年間のスタディに続いて、2011-2012 年頃にデモを実施する計画。(Boeing)

ILS (International Launch Services) は 27 日、Baikonur Cosmodrome から Proton K/Block DM ブースタを使って、口の軍用

衛星・Cosmos 2440 を打上げたと発表。(ILS)

今週の軍事関連ニュース (2008/07/01)

今日の米軍調達 (Contracts 2008/6/27)

Lockheed Martin Space Systems Co. (Littleton, CO) は米空軍から、ELC (Evolved Expendable Launch Capability) に関する修正契約を \$1,383,886,398 で受注。FY2008 のうち最後の 2 ヶ月分について、サポート契約期間を延長するもの。オプション契約として、FY2010 分を設定。標準仕様、あるいはミッションごとに異なる、インテグレーション、開発、システム エンジニアリング、プログラム管理、輸送、

打上げ・射場運用を担当する案件で、場所は Cape Canaveral AFS (Air Force Station) と Vandenberg AFB, SMC (Space and Missile Systems Center), Space Launch and Range Systems Material Wing (LR), El Segundo, CA (FA8816-06-C-0002/P00076) [訳注 :2009/9/30 終了とあるので、FY2009 の間違いくさい]

American Government Services (McLean, VA) は米空軍から、軍用の実験的センサを民間衛星に搭載し打上げに供し、有用性を検

証・評価する業務を、\$6,500 万ドルで受注。2010 年打上げ予定。SMC/XRC, El Segundo, CA (FA8814-08-C-0001)

今週の軍事関連ニュース (2008/06/27)

今日の報道発表 (Defense-Aerospace.com 2008/6/24)

米ミサイル防衛局 (MDA : Missile Defense Agency) は、BMDS (Ballistic Missile Defense System) がさまざまな種類の弾道ミサイルに対応する際に使用するハードウェアやソフトウェア、通信インターフェイスの評価を行う、GTI-03 (Integrated Ground Test 03) を、6/2-20 にかけて成功裏に実施したと発表した。今回で 3 回目となるもので、段階的に負荷を増やしたり対応すべき戦域を増やしたりしながら、機

能や相互運用性を検証している。MDA Combined Test Force Ground Test Center (Missile Defense Integration and Operations Center, Colorado Springs, CO) が担当、Missile Defense System Exerciser を使って、全米各地に配備している BMDS Hardware-in-the-Loop Laboratories を接続、動作検証を実施するという内容。この試験に参加した部門は以下の面々。

NMCC (National Military Command Center) /// BMDS Operational Test Agency /// USNORTHCOM (US Northern Command)
100th Missile Defense Brigade /// 94th Army Air Missile Defense Command /// 49th Missile Defense Battalion
Cheyenne Mountain Directorate

Hardware-in-the-Loop Laboratories は以下の面々で、それぞれ担当する機能が異なる。

C2BMC (Command, Control, Battle Management and Communications) : Colorado Springs, CO
Aegis Ballistic Missile Defense : Dahlgren, VA; Moorestown, NJ; Point Loma, CA
Ground-Based Midcourse Defense, THAAD (Terminal High Altitude Area Defense), Patriot : Huntsville, AL
SBIRS (Space-Based Infrared System), JTACS (Joint Tactical Ground Station) : Azusa, CA
AN/TPY-2 Radar : Woburn, MA /// Tactical Emulation Communication Systems

こうした試験を通じて、ハード/ソフトに求められる機能を定め新技術開

発につなげていく。今年末には、GTI-03 で使用したテストケースのサブ

セットを用い、配備済資産と実戦用通信システムを用いた GTD-03

(Distributed Ground Test 03) を予定。(MDA)

今日の米軍調達 (Contracts 2008/6/25)

Boeing Co. (Seal Beach, CA) は米空軍から、**SBSS** (Space Based Surveillance System) Block 10 関連の ground operations と readiness start-up activities 向けに、関連するシステム エンジニアリング、プログラム管理、契約関連業務を 3,530 万ドルで受注。

SBSS 衛星 打上げから 61 日間にわたって維持を行うために必要な案件で、Space Vehicle Development 契約と平行実施。USAF HQ Space and Missile Systems Center/SYSW/PK, Los Angeles AFB, El Segundo, CA (FA8819-08-C-0001)

今日の報道発表 (Defense-Aerospace.com 2008/6/25)

Raytheon は、**STSS** (Space Tracking and Surveillance System) 計画の主契約社 Northrop Grumman と組んで実施していた、ペイロード関連のトレード スタディが完了と発表。**STSS** は、飛来

する弾道ミサイルのミッドコース区間を対象として追跡を担当。追跡用センサと、データ処理用サブシステムでペイロード一式を構成。(Raytheon)

今日の報道発表 (Defense-Aerospace.com 2008/6/23)

ULA (United Launch Alliance) は 20 日、NASA (National Aeronautics and Space Administration) の **OSTM** (Ocean Surface Topography Mission) こと **Jason-2** を Delta II ブースタで、カリフォルニア州 Vandenberg AFB の SLC-2 (Space Launch Complex 2) から打上げたと発表。**OSTM** は、NOAA (National Oceanic and Atmospheric Administration)、NASA 仏 CNES (Centre National d'Etudes Spatiales)、EUMETSAT (European Meteorological Satellite Organisation) が参画している、レーダ装備の

LEO (Low-Earth Orbiting) **衛星** による海面観測プロジェクト。打上げに使用したブースタは Delta II 7320-10 で、1 段目は Pratt & Whitney Rocketdyne RS-27A と ATK (Alliant Techsystems) 製の固体燃料ロケット×3 基の構成、2 段目は Aerojet AJ10-118K、ペイロードフェアリングは 10ft 径。なお、ULA は去る 6/11 に、NASA の **GLAST 衛星** をフロリダ州 Cape Canaveral AFS から Delta II Heavy ブースタで打上げたばかり。次回は 8/22 に **GeoEye 衛星** を、同じ SLC-2 から打上げ予定。(ULA)

米空軍と Lockheed Martin は、**SBIRS** (Space Based Infrared System) の **HEO-2** (Highly Elliptical Orbit) ペイロードが、軌道上チェックアウト作業 (on-orbit checkout) を完了と発表。先に軌道に上がっている 1 号機は、昨年未から運用を開始している。長射程弾道ミサイルだけでなく、戦域レベルで使用する短射程弾道ミサイルも警戒対象。一方、**GEO** (geosynchronous) 初号機は 2009 年末の打上げ予定に向けて作業中。空軍側で **SBIRS** 担当は SMC (Space and Missile Systems Center, Los Angeles AFB, CA) 麾下の

Space Based Infrared Systems Wing、主契約社は Lockheed Martin Space Systems Company (Sunnyvale, CA)、ペイロード担当は Northrop Grumman Electronic Systems (Azusa, CA)、2001 年から稼働を開始した地上側設備担当は Lockheed Martin Integrated Systems & Solutions、運用は米空軍宇宙軍団 (AFSPC : Air Force Space Command) が担当。現時点で **HEO** × 2 機と **GEO** × 2 機、地上側機材を契約済。(Lockheed Martin)

[DefenseNews.com](http://www.defensenews.com) UPDATED: 4 Jul 2008 11:48 EDT (15:48 GMT)

<http://www.defensenews.com/>

Latest Headlines

EADS in Talks on Socata Light Aircraft Unit Sale

France Upgrades Mirage Targeting with *Damocles* Pod

DoD Won't Buy MRAP II: Sources

U.S. Rear Admiral Relieved in Alleged Misconduct

Poland: No Agreement Yet on U.S. Missile Shield

European Companies Moving Production Abroad

Coming Monday: Obama answers our questions

Colombian Forces Free Long-Held Contractors
Indian Firms Begin Akash Production
Britain Backs French Ambitions on European Defense

[Space News](http://www.space.com/spacenews/) <http://www.space.com/spacenews/>

NASA のスタディは Ares への固執の決定を再確認

NASA Study Reaffirms Decision to Stick With Ares

WASHINGTON NASA took a close look last year at an alternative launch system known as Direct 2.0 that its proponents say promises to put the United States back on the

Moon faster and cheaper than the Ares rockets NASA has been working on for the past three years.

Loral は Hispasat 1E の契約を決着

Loral Lands Hispasat 1E Contract

PARIS Satellite-fleet operator Hispasat of Spain has selected Space Systems/Loral to build the Hispasat 1E telecommunications satellite in what will be Hispasat's first

satellite purchase outside of Europe, industry officials said. A formal announcement of the contract is expected within days.

Ariane 5 の打上げは 7 月 7 日に再設定

Ariane 5 Launch Rescheduled for July 7

WASHINGTON - The launch of an Ariane 5 rocket carrying two satellites ProtoStar-1, owned by Bermuda-based Protostar Ltd. and Badr-6, owned by Arabsat of Saudi Arabia has been

delayed from July 4 until July 7 due to a launch equipment problem, according to a July 2 Arianespace press release.

Eumetsat は暫定的に Jason-3 の計画を承認

Eumetsat Tentatively Approves Jason-3 Plan

BRUSSELS, Belgium Europe's Eumetsat weather satellite organization on July 2 gave tentative approval to a Jason-3 ocean-monitoring satellite based on U.S. and European

collaboration, saying a decision on an all-European alternative should be given a backseat to await approval in 2011.

欧州は Galileo への外部からの参画に高いハードルを設定

Europe Sets High Bar for Outside Participation in Galileo

PARIS The European Commission on July 1 issued a request for industry to bid on the Galileo satellite navigation system,

confirming that non-European Union subcontractors will be barred from bidding except in "exceptional circumstances."

商業 Proton 打上げは 8 月 14 日に再開

Commercial Proton Launches to Resume Aug. 14

PARIS Russia's Proton-M will resume commercial rocket flights Aug. 14 with the launch of London-based Inmarsat's

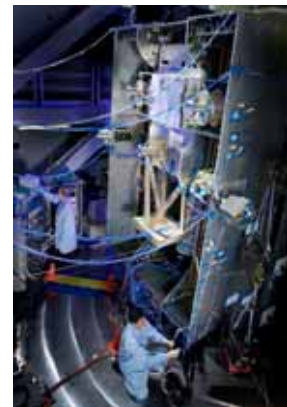
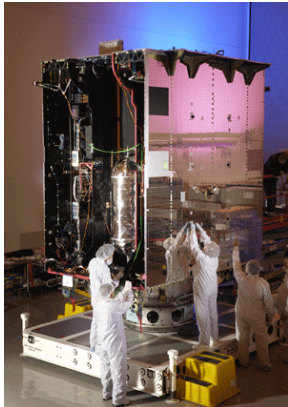
Inmarsat 4F3 mobile communications satellite, industry officials said June 30. A formal announcement is expected July 1.

[Lockheed Martin Press Releases](http://www.lockheedmartin.com/news/) <http://www.lockheedmartin.com/news/>

June 30, 2008 **ロッキードマーチンはアドバンスド EHF 軍事通信衛星 1 号機の重要テスト段階を開始**

Lockheed Martin Begins Critical Test Phase For First Advanced EHF Military Communications Satellite

http://www.lockheedmartin.com/news/press_releases/2008/6-30-aehf.html



<http://www.lockheedmartin.com/products/AdvancedExtremelyHighFrequencyEHF/>

Boeing News Releases <http://www.boeing.com/news/releases/index.html>

Jul. 1, 2008 **ボーイング GPS IIF 衛星は環境試験を完了**

Boeing GPS IIF Satellite Completes Environmental Tests

http://www.boeing.com/news/releases/2008/q3/080701a_nr.html



http://www.boeing.com/news/releases/2008/q3/080701a_pr.html

JDW, Jane's Defence Weekly <http://jdw.janes.com/public/jdw/index.shtml>

03-Jul-2008 **ポーランドは追加のオービタ小型無人機の注文**

Poland makes additional Orbiter order

Poland's Ministry of National Defence (MND) has ordered an additional four Aeronautics Defence Systems Orbiter small

unmanned aerial vehicle (UAV) systems and spares. Each...

01-Jul-2008 **AEHF 衛星はプログラムのマイルストーンに到達**

AEHF reaches programme milestone

The first Advanced Extremely High Frequency (AEHF) communications satellite, a powerful radiation-hardened and

jam-resistant successor to the Milstar satellite series, has reached a major milestone...

01-Jul-2008 **ロシアは Topol-M (SS-27) 大陸間弾道弾の配備を加速する計画**

Russia plans accelerated Topol-M deployment

Russia is to intensify the pace at which it is commissioning its new Topol-M (SS-27) intercontinental ballistic missiles (ICBMs).

Eleven launchers of the Topol-M ...

[平山ニュース 2008 年 月 日]

<http://www.wikihouse.com/space/>

バックナンバ

<http://backno.mini.mag2.com/M0000575>

[NEWS]

7/5 ひまわり後継機が予算難(読)

7/4 JAXA が災害監視衛星を計画(時,毎)

7/4 水星の平原は火山の溶岩で形成(NASA,毎,時)

7/4 JAXA と名古屋大が連携協定(JAXA,毎,読,経)

7/3 ウェザーニューズ社が超小型衛星計画(経,朝)

[予定]

7/7 2147-2221GMT 打上:(放送通信衛星 ProtoStar1,通信衛星 BADR6),Ariane5ECA,Kourou

[EVENT]

7/23 申込締切:衛星リモートセンシング推進委員会 農林業ワークショップ in 仙台, 7/29,東北大学農学部

7/14 申込締切:種子島スペースキャンプ 2008,8/18-22,小 4-中 3,抽選 40 名

7/13 核融合科学研究所 市民学術講演会「月探査と未来エネルギー」, セラミックパーク MINO(多治見市)

7/10 JAXA シンポジウム 2008「空へ挑み、宇宙を拓く」,有楽町朝日ホール 申込先着 750 名

7/7-7/25 観覧申込:宇宙サミット,8/9,茅ヶ崎市

7/7 2147-2221GMT 打上:(放送通信衛星 ProtoStar1,通信衛星 BADR6),Ariane5ECA,Kourou

7/6 秋山豊寛 公開講座「宇宙から見た地球・能登の大地 宇宙特派員報告」, 能登空港,石川県立生涯学習センタ能登分室

7/5 第 25 回 JAXA タウンミーティング in 香川大学,高校生以上,申込先着 200 名

7/5 申込締切:第 26 回 JAXA タウンミーティング in 出雲,7/12,出雲科学館, 高校生以上 抽選 200 名

[学会]

8/7 申込締切:第 51 回自動制御連合講演会,11/22-23,山形大学

8/3-7 JSME 2008 年度年次大会,横浜国立大

7/31 申込締切:2008 KSAS-JSASS Joint International Symposium on Aerospace Engineering,11/20-21,済州

7/9-10 Symposium on the International Space Station,Paris

7/7 申込締切:第 41 回月・惑星シンポジウム,8/6-8,ISAS 相模原

[TV] ディスカパリ・チャンネル他

7/10 0155-0250 TBS CBS ドキュメント「人類火星着陸の夢」ほか

サイエンスチャンネル「ナテハとフーシギのスペース・ファインダー」(JAXA 製作)

・7/5 1645-1800 (2)宇宙のくらし /// ・7/4 1745-1800 (1)宇宙と宇宙服

[etc.]

7/8 新刊:エドワード・ベルブルーノ「私を月に連れてって 宇宙旅行の新たな科学」英治出版

7/4 募集締切:第 6 回航空機による学生無重力実験コンテスト

6/26 新刊:「Newton 別冊 太陽系のすべて」ニュートンプレス

6/25 新刊:ニコラス・チータム「宇宙から見た地球」河出書房新社

6/24 新刊:野口聡一,林公代「宇宙においでよ!」講談社

6/23 新刊:小山 宙哉「宇宙兄弟(2)」講談社モーニング KC

[中国宇宙開発-1 Morning China] <http://www.wsichina.org/morningchina/topiclist2.asp?id=54>

[中国宇宙開発-2] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/world/china_space_exploration/

- < 神舟 7 号 > 打上げへ最終段階に、乗員 3 人で 5 日間 中国 (Record China) (4 日 10 時 16 分)
- CCTV とフェニックステレビ、台湾でも放送開始か！ - 中台関係 (Record China) (4 日 6 時 44 分)
- 神舟 7 号宇宙船、今年 10 月に打上げへ (サーチナ・中国情報局) (2 日 12 時 0 分)
- 国産旅客機「新舟 600」第一号が完成 中国 (Record China) (6 月 30 日 17 時 4 分)
- 北京五輪：東風宇宙城で聖火リレー (サーチナ・中国情報局) (6 月 30 日 16 時 24 分)

[宇宙開発] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/science/space_exploration/

- 【集う】「人間力大賞」授賞式典 (産経新聞) (7 日 8 時 0 分)
- < たんぼぼ計画 > 生命の源、宇宙で探せ 11 年にも「きぼう」で (毎日新聞) (6 日 11 時 37 分)
- 気象衛星が消滅の危機、「ひまわり」後継機に予算集まらず 7 月 5 日 14 時 46 分配信 読売新聞
- < JAXA > 「災害監視衛星」打上げへ 風水害に対応 (毎日新聞) (4 日 20 時 56 分)
- 情報収集衛星の偵察目的、鮮明に = 12 年度レーダ機打上げ宇宙機構 (時事通信) (4 日 18 時 49 分)

岩手・宮城内陸地震の地殻変動やマンマのサイクロン被害の観測で活躍している陸域観測技術衛星「だいち」の後継機について、宇宙航空研究開発機構は 4 日、レーダ衛星と光学センサ衛星に機能を分割し、2012 年度と 13 年度に打上げる「災害監視衛星システム」案を文部科学省宇宙開発委員会の推進部会に報告。同部会は 8 月にレーダ衛星評価結果をまとめる。2 衛星に分割するのは、観測頻度を増し、大量観測データを地上に送りやすくするため。内閣府と文部科学省の防災衛星利用検討会が 06 年にまとめた報告書がベース

となった。しかし、レーダ衛星と光学衛星のペアは内閣衛星情報センタが運用する情報収集衛星 (IGS) と同じ。IGS は 1998 年に北朝鮮が弾道ミサイルを日本上空に発射したことを受け、これまで 3 組 6 機が打上げられた (うち 1 組 2 機失敗)。政府は導入決定時、安全保障とともに災害監視にも活用すると説明していたが、災害時に観測データが公表された例はない。今回の計画案により、IGS の偵察衛星としての性格がはっきりする。

- 水星の平地、火山活動で形成 = NASA (時事通信) (4 日 16 時 23 分)



- < 宇宙研究 > 名古屋大と JAXA が連携基本協定 (毎日新聞) (4 日 14 時 34 分)
- 水星 火山からの溶岩で平原を形成 NASA 探査機で確認 (毎日新聞) (4 日 11 時 19 分)
- < 水星 > 火山からの溶岩で平原を形成 NASA 探査機で確認 (毎日新聞) (4 日 11 時 4 分)

[ミサイル防衛] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/world/missile_defense_system/?1181274734

[北朝鮮ミサイル開発問題] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/world/north_korean_missiles/

-
- <北京五輪>「鳥の巣」に対空ミサイル配備！ 中国(Record China) (7日16時59分)
 - 初顔合わせ、北核廃棄迫る プッシュ大統領とメドベージェフ大統領(産経新聞) (7日16時33分)
 - 米ロ両国、米ミサイル防衛計画で依然として隔たり=メドベージェフ大統領(ロイター) (7日16時6分)
 - リトアニアへのMDに反発=北朝鮮、イランでは一致-米ロ初首脳会談(時事通信) (7日13時44分)
 - <米露首脳会談> 東欧MD配備の協議継続を確認(毎日新聞) (7日12時39分)
 - 日米首脳会談 拉致より核で共同歩調 「緊密連携」世論を配慮 (産経新聞) (7日12時11分)
 - 日米首脳会談 北の拉致・核問題解決、緊密連携で一致(産経新聞) (6日20時35分)
 - <東欧MD計画> ポーランド首相が米の見返り提案を拒否(毎日新聞) (5日10時42分)
 - 「核削減」初めて明記=対北、完全放棄要求-サミット首脳宣言(時事通信) (3日17時50分)
-

[米軍動向] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/world/us_armed_forces/

- <原爆>ヒロシマ、新たな写真 45~46年、米軍撮影か 広島県内の民家で発見(毎日新聞) (7日15時59分)
 - <原爆> 投下後の広島、空撮写真を発見(毎日新聞) (7日10時27分)
 - <広島> 原爆投下後の空撮写真見つかる 民家のアルバムに(毎日新聞) (7日1時46分)
 - <アフガン> 大統領が真相調査を命令 民間人空爆(毎日新聞) (6日18時53分)
 - 新しい米大使館が完成=独ベルリン(時事通信) (5日10時56分)
 - アメリカフェスト 来年「航空ショー案」(琉球新報) (5日10時55分)
 - <イラク米軍> 独立記念日に1200人再入隊(毎日新聞) (5日1時44分)
 - オバマ氏、イラク撤退見直しを示唆する発言で波紋(ロイター) (4日16時55分)
 - 増派海兵隊、駐留1カ月延長=アフガン情勢悪化で米国防長官(時事通信) (4日10時12分)
 - 新型装甲車13台 キャンプ・ハンセン、イラク戦に投入(琉球新報) (3日9時46分)
 - 横田基地の近辺 「爆発音」で捜索(産経新聞) (3日8時1分)
 - 米国はイランによるペルシャ湾封鎖を認めない=海軍幹部(ロイター) (2日19時47分)
 - <普天間基地> 国外移設目指す 民主が沖縄ビジョン原案(毎日新聞) (2日15時0分)
 - 米國務省、イスラエルのイラン攻撃めぐり高官発言を批判(ロイター) (2日11時56分)
 - アフガン死者 イラク上回る(産経新聞) (2日8時3分)
 - 西への飛行時間3分短縮へ 「横田空域」一部返還で(産経新聞) (2日8時0分)
 - 北朝鮮がイラク式戦術使用の可能性、シャープ司令官(YONHAP NEWS) (1日13時54分)
 - 飛行時間2~5分短縮へ=横田空域の一部返還で- 国交省(時事通信) (1日13時30分)
 - <米軍横田基地> 「空域」の一部返還、9月25日に決まる(毎日新聞) (1日13時3分)
 - 陸自、情報盗難を公表せず...日米演習関連PCの操作情報(読売新聞) (1日12時18分)
 - イスラエル、独、オランダ軍 北部訓練場で演習検討(琉球新報) (1日10時0分)
 - <陸自中部方面隊> 演習図のメモリー紛失 根深い隠ぺい体質(毎日新聞) (1日2時31分)
 - <陸自中部方面隊> 日米共同演習の部隊配置図紛失 事実隠す(毎日新聞) (1日2時31分)
 - 米陸軍「フセイン打倒に酔いしれ、性急に部隊縮小」と検証(読売新聞) (1日0時43分)
 - <在日米軍> 関係者は計9万9295人 基地外3千人増(毎日新聞) (6月30日20時25分)
 - 「軍事力なくし」暴力被害阻止へ 北谷で憲法9条シンポ(琉球新報) (6月30日19時30分)
-

[核兵器] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/world/nuclear_weapons/

- 初顔合わせ、北核廃棄迫る プッシュ大統領とメドベージェフ大統領(産経新聞) (7日 16時 33分)
- リトアニアへのMDに反発 = 北朝鮮、イランでは一致 - 米ロ初首脳会談(時事通信) (7日 13時 44分)
- 日米首脳会談 拉致より核で共同歩調 「緊密連携」世論を配慮 (産経新聞) (7日 12時 11分)
- メドベージェフ・ロシア大統領の到着(時事通信) (6日 22時 36分)



- < 洞爺湖サミット > 温暖化で進展目指す 7日開幕(毎日新聞) (6日 21時 10分)
- 日米首脳会談 北の拉致・核問題解決、緊密連携で一致(産経新聞) (6日 20時 35分)
- 温暖化、食料を討議 = 洞爺湖サミット、7日に開幕(時事通信) (6日 14時 19分)
- サミット首脳宣言、温室ガス半減に「率先努力」を明記へ(読売新聞) (6日 0時 4分)
- 原爆資料 被爆者の声を後世に...証言記録を電子化(毎日新聞) (5日 15時 11分)
- < 原爆資料 > 被爆者の声を後世に...証言記録を電子化(毎日新聞) (5日 15時 2分)
- プルトニウム兵器化 「平和目的」主張と矛盾 北朝鮮(産経新聞) (5日 8時 0分)
- < 北朝鮮 > 申告では核兵器の実態不明 「6カ国」で検証必要(毎日新聞) (4日 21時 57分)
- < 北朝鮮 > 核兵器製造にプルトニウム26キログラム...申告に記述(毎日新聞) (4日 21時 37分)
- 6か国協議、10日にも北京で開会の方向(読売新聞) (4日 11時 13分)
- ライス長官「テロ支援国指定解除は象徴的措置」(YONHAP NEWS) (4日 11時 1分)
- 民間の対北朝鮮政策事業、政府が43億ウォン支援(YONHAP NEWS) (4日 9時 30分)
- G8首脳宣言、初めて核軍縮の必要性明記へ(読売新聞) (3日 21時 23分)
- < MI > 核物質を港湾で探知し拡散防止 米計画に日本も参加(毎日新聞) (3日 19時 23分)
- 「核削減」初めて明記 = 対北、完全放棄要求 - サミット首脳宣言(時事通信) (3日 17時 50分)
- 核物質の不法取引を監視 = 横浜港で共同実施 - 日米両政府(時事通信) (3日 16時 7分)
- 不正輸出の真空ポンプ、真空排気装置本体が日本製と判明(読売新聞) (3日 15時 5分)
- 米大統領、被爆地・広島訪問に関心 = 自身は無理でも「興味深い」(時事通信) (3日 8時 36分)
- 【韓国】北朝鮮フォーカステロ指定解除、韓国企業は対北投資に期待(NNA) (3日 8時 0分)
- 北朝鮮核施設の日本製部品、貿易会社代表は査察受入れの元窓口(読売新聞) (3日 3時 1分)
- < サミット首脳文書 > 核削減の透明性要求...中国けん制も狙い(毎日新聞) (3日 2時 30分)
- < 真空ポンプ不正輸出 > 社長を書類送検...神奈川県警(毎日新聞) (2日 21時 43分)
- 北朝鮮へ真空ポンプ迂回輸出 代行業者社長を書類送検(産経新聞) (2日 18時 26分)
- < 核拡散防止 > 港で核物質検知 政府、米主導システム参加へ(毎日新聞) (2日 15時 0分)

- 米国务次官補、北朝鮮の核申告が不十分との批判に反論(ロイター) (2日14時32分)
- ヒル次官補「最終目標はプルトニウム確保と搬出」(YONHAP NEWS) (2日11時21分)
- 北朝鮮のプルトニウム、30kg抽出し2kgを核実験に(読売新聞) (1日20時13分)
- 「北朝鮮の核計画申告は不完全」ロイス米下院議員(YONHAP NEWS) (1日9時54分)
- 米大統領、北朝鮮核廃棄への米予算支援法案に署名(YONHAP NEWS) (1日9時53分)
- <米大統領>追加歳出法案に署名 北朝鮮への財政措置整う(毎日新聞) (1日0時56分)
- <米国务長官>北朝鮮「核計画」放棄へ 日中韓に連携強化を(毎日新聞) (6月30日21時33分)

[ASAGUMO NEWS] 朝雲新聞社 <http://www.asagumo-news.com/>

7/7 「ニュース」更新

集団的自衛権 有識者懇談会 /// 行使に解釈変更を /// 首相に報告書提出
 安全保障の法的基盤の再構築に関する懇談会・報告書(要約)
 国連スーダン派遣団 自衛官を派遣へ /// 石破大臣 要員選定など準備指示
 初訪中の「さざなみ」 交流果たし帰国の途 /// 「深セン」と親善訓練も
 サミットで石破大臣 /// 警備強化など指示
 岩手・宮城内陸地震 /// 撤収部隊に花束 被災住民 /// 災派延べ2万人超に /// 栗原市は活動続く 一時帰宅の空輸など支援
 3師団基幹で北方機動開始 /// 20年度転地演習
 「自衛館」オープン /// 民間に委託の募集広報施設
 新たに12件の過大請求判明 /// 極東貿易
 シナジー学会会長に西元元統幕議長
 副大臣が海外派遣部隊視察 /// 経産相のイラク訪問を空輸支援

7/3 「コラム」更新

・朝雲寸言 /// ・消費税上げ先送り /// ・米朝ポーカーゲーム

6/30 「ニュース」更新

海自艦艇が初訪中 /// 「さざなみ」湛江(中国南海艦隊基地)に入港
 岩手・宮城内陸地震 /// 道路啓開など全力 不明者の捜索は終了
 岩手・宮城地震 /// 給水・入浴支援など続く /// 被災地の中学 校庭に感謝の大文字
 航空写真で災害対処支援 /// 岩手・宮城内陸地震 /// 海自徳島航空基地の「くにかぜ」 /// 空自百里基地のRF-4E偵察機



被災地の航空写真を撮影するため百里基地を離陸する偵察航空隊のRF4E偵察機。機首下方にカメラが内蔵され、後席の航法士がシャッターを切る

7月1日付 防衛省組織令を改正 /// 人事制度課を廃止し新たに給与課
 「ちはや」(潜水艦救難艦)の潜水員 /// 海中作業訓練に成功 豊後水道 /// 世界2位の快記録
 防衛省改革会議「まとめ」へ論点整理 /// 不祥事分析に力点
 PX2号機が初飛行 岐阜基地周辺 /// 搭載機器など各種機能試験

[\[民間航空機関連 \(ex-SJAC 三輪さん\)\]](#)

DL(0703)

マケーン候補 軍事を拡充する計画

McCain would add to military expansion plans

Republican presidential candidate John McCain said he would increase current plans to expand the military. He believes an Army and Marine Corps with up to 900,000 troops is necessary. The current plan calls for a combined strength of 750,000 active duty troops. Reuters (7/2)

GE 小型エンジン分野でプラットに対抗すべく チェコの会社ウォルター・エンジン社を買収

General Electric hopes acquisition boosts its position against Pratt

General Electric hopes its acquisition of Walter Engines, a small airplane-engine company in the Czech Republic, improves its competitive position against Pratt & Whitney. GE plans to invest in Walter and make the business competitive with Pratt & Whitney. A Pratt & Whitney spokesman said the company takes competition seriously but noted that it has a 45-year history producing small engines. The Wall Street Journal (subscription required) (7/3)

ファーンボロ・エアショウで F-22 のデモフライトが予定

Air Force will demonstrate F-22 at Farnborough

The Air Force will demonstrate the F-22 Raptor fighter jet at an international airshow for the first time next month. The jets will depart for the U.K.'s Farnborough Airshow on July 8. Officials said the demonstration will show international allies and attendees the plane's capabilities. Unlike past years, there will be no officially designated representative of the president of the United States this year, according to the Aerospace Industries Association. The New York Times/Reuters (7/3)

エアラインとの関係が疑問視される FAA

Report: FAA's relationship with airline created risks

A report by the DOT inspector general's office found that the FAA's "overly collaborative" relationship with Southwest Airlines put travelers at risk. The report included proposals that call for improving supervision of the FAA's main safety systems. The airlines are now encouraged to voluntarily report safety issues without penalty. The report also criticized the FAA for not adopting some changes aimed at preventing lapses in oversight. The Washington Post (7/3) , The Wall Street Journal (subscription required) (7/3) , United Press International (7/2)

欧州の排出物規制は国際取り決めに反すると米国反発

U.S. says emissions require global agreement

The EU's unilateral move to regulate airline emissions is inconsistent with international aviation agreements, according to U.S. leaders. The U.S. hopes to negotiate a global solution to the emissions issue. "This is a global problem and deserves a global solution. We believe the Group on International Aviation and Climate Change at ICAO can and will develop a globally acceptable framework," said Kurt Edwards, the FAA's senior representative to the EU. The Wall Street Journal (subscription required) (7/3)

SmartQuote

"Those who expect to reap the blessings of freedom, must, like men, undergo the fatigue of supporting it."

--Thomas Paine, author of "Common Sense"

自由という恩恵を収穫しようとするなら、それを支える労苦を覚悟しなければならない。ちょうど人間そのもののように。

著書「コモン・センス」作者 トーマス・ペイン

DL(0702)

サウスカロライナにあるボーイングの 787 胴体部組立工場 FAA 安全基準講習会開催

Fuselage plant closes for 24 hours after FAA audit

An FAA audit that found substandard manufacturing procedures prompted managers in the South Carolina plant that assembles the mid-fuselage of Boeing's 787 Dreamliner to stop production for 24 hours beginning Monday night. All workers were required to attend training sessions on proper work procedures to avoid foreign object debris. The Seattle Times (7/2) , The New York Times (7/2) , Chicago Tribune/Associated Press (free registration) (7/1)

エアライン減便急増の中、事前予約がキャンセルされるケース増える

Booking way ahead may not pay as carriers shed capacity

Some travelers who booked flights months or weeks in advance are finding that their flights no longer exist. Carriers have cut capacity as part of an effort to offset soaring fuel prices. Airlines say they are doing their best to notify travelers of changes and possible disruptions in advance. The Wall Street Journal (subscription required) (7/2)

サウスウエスト航空の油代金ヘッジで節約に成功

Fuel hedging program saves Southwest billions

Hedging allows airlines to protect themselves against future increases in the price of oil. Southwest Airlines has the industry's most aggressive hedging program. The program has saved the carrier \$3.5 billion since 1999. Houston Chronicle (6/30)

欧州排ガス規制にエアラインを対象とすること国際法違反であると米国反発

U.S. officials say including carriers in EU emissions plan violates laws

U.S. officials criticized a plan by the EU to include airlines in a carbon dioxide emissions trading system and say it is inconsistent with international law. The EU last week agreed to include all carriers that fly to and from EU airports in the plan, which will be implemented in 2012. The Wall Street Journal/Dow Jones Newswires (subscription required) (7/2)

SmartQuote

"Those who deny freedom to others deserve it not for themselves."

--Abraham Lincoln, 16th U.S. president

他人の自由を認めない人は、彼ら自身にも自由は与えられない。

16代米国大統領 エイブラハム・リンカーン

DL(0701)

アラブ首長国連邦(UAE)エアショーで 100 機発注が期待される

UAE airline may order up to 100 jets at Farnborough

United Arab Emirates national carrier Etihad Airways indicated that it would place orders for up to 100 jetliners at the Farnborough International Airshow in the U.K. this month. The airshow begins July 14. The Wall Street Journal/Dow Jones Newswires (subscription required) (6/30)

航空管制で警戒システム新方式

Warning systems prompt experts to consider new air traffic patterns

Safety experts are considering possible changes in air traffic control patterns. They note that foreign pilots have reported that warnings from airplane collision-avoidance systems occur more frequently around some large U.S. airports than around busy hubs in Europe. The Wall Street Journal (subscription required) (7/1)

787 テスト機 4号機目が欠陥部品で遅れ

Damage delays fourth 787 test plane

A damaged part has forced Boeing to delay the fourth of its six 787 test jetliners. The fuselage section was built in Charleston, S.C., by Global Aeronautica LLC. Boeing has not yet received the damaged section. Seattle Post-Intelligencer/Bloomberg (7/1)

全日空機 ミシガン湖上で燃料 投棄

Engine problem forces jet to dump fuel in Lake Michigan

A malfunctioning engine forced an All Nippon Airways jetliner to dump 4% of its total fuel over Lake Michigan on Monday. Experts say the jet fuel will degrade within one week. Chicago Tribune (free registration) (7/1)

S 国防省(DOD)スパイ衛星として商用画像衛星をいくつか購入の計画

S DOD plans to purchase more spy satellites

The DOD plans to buy and operate one or two commercial imagery satellites capable of spying on enemy troop movements and spotting construction at suspected nuclear sites, among other things. The Broad Area Surveillance Intelligence Capability satellite system will cost up to \$4 billion, officials said. The Washington Post/Associated Press (7/1)

電波妨害ジャミング技術(B-52 搭載)でボーイングとサプライヤーに契約

Boeing, suppliers receive contract for jamming technology

The Air Force has awarded a contract to Boeing and several system suppliers to develop technology for an airborne electronic attack pod. The Air Force could test the technology on the B-52 in fiscal 2012. Boeing will study the integration of the jammer system on the B-52 and provide support to suppliers. Aerospace Daily & Defense Report (6/30)

SmartQuote

"The trouble with life isn't that there is no answer, it's that there are so many answers."

--Ruth Benedict, American anthropologist

人生において問題なのは、答えが見つからないというより、答えがたくさんあることである。

米の人類学者 ルース・ベネディクト

DL(0630)

米国大統領の両候補とも、大型武器プログラムには慎重な姿勢

Programs for large weapons may lose under either candidate

Both presidential candidates say they will boost overall defense spending, but they remain skeptical of large weapons programs. Republican John McCain and Democrat Barack Obama have similar views on spending issues and say the military should boost funding for technologies used to fight unconventional wars. Bloomberg (6/30)

米国内の主要空港 10%減便

Many busy airports will lose 10% of flights

About one-third of the 100 busiest airports in the U.S. will lose 10% of their flights in October, according to published flight schedules. Meanwhile, small markets will see the biggest service reductions. American Airlines, Delta Air Lines and United Airlines have announced capacity cuts of between 10% and 14%. Some of those cut will be in place by October. USA TODAY (6/29) , United Press International (6/28) , The New York Times (6/28)

米国エアライン 海外からの投資対象の壁を下げる方向

Some say U.S. carriers may push for foreign investments

British Airways Chairman Martin Broughton said financial problems could spur U.S. carriers to push regulators to relax foreign ownership laws. Easing the rules could prompt a wave of international mergers over the next two decades, he noted. The Wall Street Journal (subscription required) (6/30)

デルタとノースウエスト両社の組合幹部 統合に向けた仮契約に合意

Union leaders at Delta, Northwest approve tentative contract

Pilot union leaders at Delta Air Lines and Northwest Airlines unanimously approved a tentative joint contract that will take effect if the two carriers merge. The terms of the contract still need ratification by members of both pilot groups. The Wall Street Journal (subscription required) (6/30)

最近の FAA による検査報告では、エアラインの整備活動に及第点

FAA gives carriers high marks in maintenance review

The FAA has found "exceptionally high" compliance with its mandates after a three-month review of airline maintenance. The review, which arrives as the FAA pursues enforcement cases against several carriers, covered thousands of specific maintenance records and aircraft repairs. The Wall Street Journal (subscription required) (6/30)

SmartQuote

"We are continually faced by great opportunities brilliantly disguised as insoluble problems."

--Lee Iacocca, American industrialist

われわれは、解決できない問題という姿をまとっている大いなるチャンスと不断に遭遇する。

米実業家 リー・アイアコッカ

DL(0627)

航空機リース最大手 ILFC は保険会社グループ AIG の部門としてとどまる

ILFC to remain part of AIG

Aircraft-leasing firm International Lease Finance Corp. will remain a part of American International Group, the companies said. Company executives said they made the decision after a thorough review of AIG's credit problems. AIG has also agreed to loosen some control it has over ILFC. The Wall Street Journal (subscription required) (6/27)

サウスウエスト需要の高い便数を増やす

Southwest adds more flights in high-demand markets

Southwest Airlines is adding service in high-demand markets to take advantage of other carriers' capacity cuts. The carrier's fuel-hedging program is allowing it to pay less for fuel than most of its rivals. "We are trimming our flight schedule, frequently and continually, of unproductive flights, while we continue to grow in cities like Denver," CEO Gary Kelly said. "We have a much different story to tell today than our competitors." The Wall Street Journal (subscription required) (6/26)

ミッドウェスト航空 リストラで破産状態 脱却を期待

Midwest Airlines hopes to avoid bankruptcy by restructuring

Midwest Airlines hopes that moving quickly to establish a restructuring plan can help it avoid filing for bankruptcy protection. The airline has hired restructuring advisers Seabury Group. It has already announced plans to ground planes and shed jobs. The Wall Street Journal (subscription required) (6/27)

航空貨物 価格協定で外国の航空会社に違反罰金

Cargo price-fixing probe results in fines for foreign carriers

Several foreign carriers will pay fines as a result of a Justice Department probe into collusion in air-cargo prices. The U.S. government has accused Air France, Cathay Pacific Airways Ltd., KLM Royal Dutch Airlines, Martinair Holland NV and Scandinavian Airlines System's SAS Cargo Group AS of holding meetings to suppress competition by fixing rates. The Wall Street Journal (subscription required) (6/27)

欧州 2012 年排ガス規制目標にエアラインは反発

Carriers oppose EU's 2012 emissions cap plan

Lawmakers in the EU reached an agreement to cap airline emissions in 2012, adding European and foreign carriers to Europe's emissions-trading system. A group representing the world's airlines said carriers cannot afford to participate because of the surging cost of jet fuel, and U.S. airlines also strongly oppose the plan. Meanwhile, the EU has contacted U.S. presidential candidates John McCain and Barack Obama to discuss the plan. BusinessGreen (6/25)

エアバス A400M の初フライト今年 10 月に予定

Airbus expects first A400M test flight by October

Airbus this week unveiled its new A400M military transport aircraft in Spain. The European jetmaker reconfirmed six-to-12-month delays for the multirole planes. It hopes to complete the first test flight by September or October. International Herald Tribune/Associated Press (6/26)

BAE システム Inc.(米法人)フェニックス・エコノミーに基幹的役割

BAE Systems plays key role in Phoenix economy

Foreign-owned BAE Systems Inc. is an important part of the Phoenix economy. The company is one of the top makers of U.S. military equipment. Because it is owned by Britain's BAE Systems PLC, it must keep its U.S. defense business separate from its U.K. parent company. The Arizona Republic (Phoenix) (6/27)

SmartQuote

"A ruffled mind makes a restless pillow."

--Charlotte Bronte, English author

平静ならざる心は、眠れぬ夜の原因となる

英国作家 シャルロット・ブロンテ

[新刊紹介] 2007 年の欧州宇宙産業 Eurospace Facts & Figures

ASD-Eurospace Pierre Lionnet

[編注] 欧州宇宙産業を知るには最高の資料。しかも無料。欧州には統計にでてくる宇宙関連企業として 168 社。従業員として約 35,000

人(約 30,000 人が固定、約 3,500 人が臨時)。売上が 5,360M Euro(約 9,000 億円, 167.5 円/Euro 換算)。官需に対する商業の売上

割合が7割。

官需のうち非軍事と軍事の売上に占める割合が1対0.4といったところか。従業員数と売上でみた国別順位は仏独伊英…。軍事売上割合が大きいのは英仏独伊の順。衛星分野の売上に占める割合が大

きいのは英仏フィンランドの順。ロケット分野の売上に占める割合が大きいのはスイス、アイルランド、スウェーデンの順。それぞれ独自に眺めて分析下さい。



[編注] プレゼ全体ダウンロード >>> <http://www.space-library.com/0805EurospaceF&F2008.pdf>

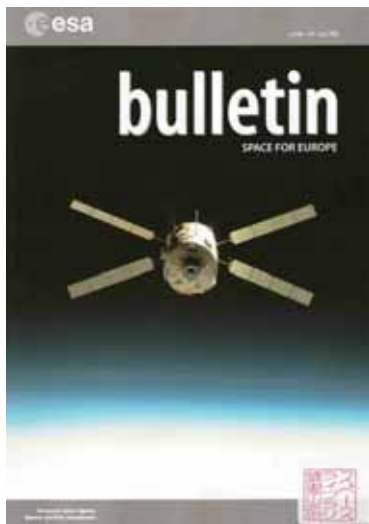
エクセル・ファイル・ダウンロード >>> http://www.space-library.com/0805EurospaceF&F2008_data_fy2007.xls

[新刊紹介] State of the Satellite Industry Report SIA(Satellite Industry Association) & Futron



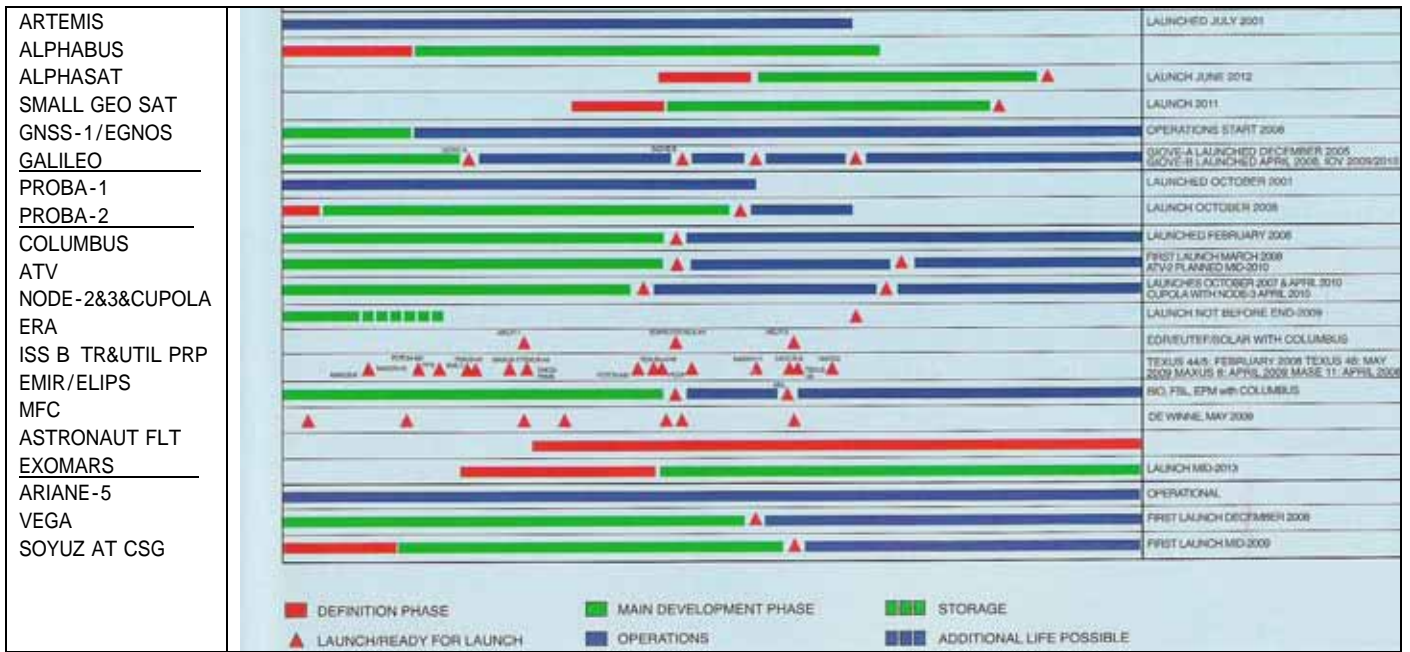
[編注] 全体ダウンロード >>> http://www.space-library.com/0806SIA_2008SSIR.pdf

[新刊紹介] ESA bulletin 134 0805



Programmes in Progress Status mid-May 2008 (page 42-43)

PROJECT	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	COMMENTS
サイエンス・プログラム										
SPACE TELESCOPE	LAUNCHED APRIL 1990									
ULYSEES	LAUNCHED OCTOBER 1990									
SOHO	LAUNCHED DECEMBER 1995 OPS EXTENDED UNTIL 31 DECEMBER 2008									
HUYGENS	LAUNCHED OCTOBER 1997									
XMM NEWTON	LAUNCHED DECEMBER 1999 OPS EXTENDED UNTIL 31 DECEMBER 2012									
CLUSTER	RE-LAUNCHED MID-2000									
INTEGRAL	LAUNCHED OCTOBER 2002									
MARS EXPRESS	LAUNCHED JUNE 2003									
SMART-1	LAUNCHED SEPTEMBER 2003									
DOUBLE STAR	TD-1 LAUNCHED DECEMBER 2003 TC-2 LAUNCHED JULY 2004									
ROSETTA	LAUNCHED MARCH 2004									
VENUS EXPRESS	LAUNCHED NOVEMBER 2005									
HERSCHEL/PLANCK	LAUNCH 15 DECEMBER 2009									
USA PATHFINDER	LAUNCH MID-2010									
GAIA	LAUNCH DECEMBER 2011									
JWST	LAUNCH JUNE 2013									
BEPICOLOMBO	LAUNCH FEBRUARY 2014									
SOLAR ORBITER	LAUNCH MAY 2015									
地球観測プログラム										
METEOSAT-5/6/7	M5 LAUNCHED 1991, M6 1995, M7 1997									
ERS-2	LAUNCHED APRIL 1995 OPS EXTENDED TO MID-2011									
ENVISAT	LAUNCHED MARCH 2002 POSSIBLE EXTENSION BEYOND 2010									
MSG	MSG-3 LAUNCH 2011, MSG-4 LAUNCH 2013									
METOP	METOP-A LAUNCH OCTOBER 2006 METOP-B 2011, METOP-C 2015									
CRYOSAT	LAUNCH FAILURE OCTOBER 2005 CRYOSAT-2 LAUNCH MARCH 2009									
GOCE	LAUNCH AUGUST 2008									
SMOS	LAUNCH APRIL-JULY 2009									
ADM-AEOLUS	LAUNCH NOVEMBER 2009									
SWARM	LAUNCH 2010									
EARTHCARE	LAUNCH END 2012									
SENTINEL-1	LAUNCH NOVEMBER 2011									
SENTINEL-2	LAUNCH OCTOBER 2012									
SENTINEL-3	LAUNCH NOVEMBER 2012									
通信・航法プログラム										
技術プログラム										
有人・微小重力&研究										
打上げロケット										



ISS B TR&UTIL PRP = ISS BARTER & URIL PREP

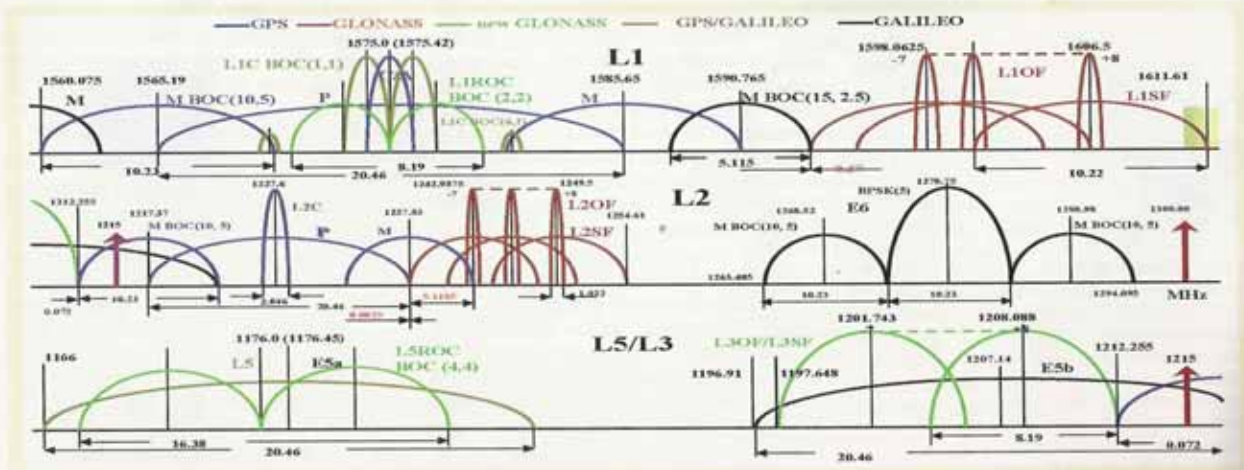
[編注] 毎号、この進捗が記載されているのは taxpayer に対しての説明責任を果たしている側面の一部である。ISAS News もわずかなプロジェクトであるが、同様情報を公表しているのは、好感がもてる。本号サイト >>> http://www.esa.int/SPECIALS/ESA_Publications/SEM06KUG3HF_0.html

[新刊紹介] [insideGNSS](#) 0805&06 号



Cover

GLONASS — A New Look for the 21st Century



Russia has an ambitious program in store for its GNSS system: more signals – including CDMA, a larger constellation, expanded augmentation system, and modernized ground control and integrity monitoring.

[編注] 記事 URL >>> <http://www.insidegnss.com/node/694>

insideGNSS サイト >>> <http://www.insidegnss.com/>

[新刊紹介] LM Today 08.06

Space Day
Annual educational initiative Space Day recognizes 50 years of NASA history.

Rocket Celebration
Ceremony at Missiles and Fire Control commemorates delivery of 5,000th rocket system.

Mail Call
Corporation-sponsored Smithsonian postal exhibit highlights history of military mail.

Culture Of Trust
Executive staff kicks off 2008 awareness training for ethics and diversity.

2
6
7
8

Today

LOCKHEED MARTIN

We never forget who we're working for®

June 2008

Volume 14, No. 6

Key Position

Next-generation GPS contract keeps Space Systems on forefront of global navigation technology



An artist's concept shows the next-generation Global Positioning System (GPS), known as GPS III. Lockheed Martin Space Systems has won the competition to build GPS III, which will improve position, navigation, and timing services for the warfighter and civil users worldwide and provide advanced anti-jam capabilities for system security, accuracy and reliability.

Few military technologies have burst into widespread usage and created such a broad array of new capabilities as rapidly as the Global Positioning System, or GPS.

Since being declared operational in 1995 by the U.S. Department of Defense, the Navstar GPS system has become an invaluable tool for industry and civilian agencies, and GPS navigation has grown into a multi-billion dollar commercial industry.

With success, however, have come requirements to modernize the system to enable it to meet civilian and commercial demand while at the same time enhancing its effectiveness at fulfilling its original role in support of critical military operations.

In May, the U.S. Air Force announced that it would entrust a team led by Lockheed Martin Space Systems to provide the next-generation GPS system, known as GPS III, that will continue the phenomenal growth in the system's usage and capabilities.

"Everyone was just elated when the announcement came," said Dave See *GPS p. 6*

[編注] LM Today URL >>> <http://www.lockheedmartin.com/data/assets/corporate/documents/LMToday-june2008.pdf>

[Globalsecurity.com](http://www.globalsecurity.org/space/index.html) <http://www.globalsecurity.org/space/index.html>

National Security

Polish PM: US Offer on Missile Shield Unsatisfactory VOA 04 Jul 2008

Poland rejects US missile shield terms RIA Novosti 04 Jul 2008

Czech-US missile defense deal to be signed in July RIA Novosti 04 Jul 2008 -- The US will sign a deal with the Czech Republic to place a missile defense radar in the country in late July, the Czech foreign minister said

Polish PM, US VP talk missile defense RIA Novosti 04 Jul 2008

Poland, U.S. agree on missile shield terms RIA Novosti 03 Jul 2008

US, Poland, Reach Tentative Deal on Missile Defense *VOA 02 Jul 2008*

US: Lithuania agrees to consider hosting missile shield RIA Novosti 02 Jul 2008 -- SecDef Gates said Lithuania has agreed to consider hosting a missile interceptor base if the U.S. deal with Poland falls through.

Successful Missile Defense Intercept Test MDA 25 Jun 2008

MDA Completes Third Integrated Ground Test Event MDA 23 Jun 2008

Industry

\$250 Million USAF Sounding Rocket Contract ATK 02 Jul 2008 -- Alliant Techsystems was awarded a SRP-3 contract with potential value of \$250 mn

GPS IIF Satellite Completes Environmental Tests Boeing 01 Jul 2008

AEHF Military Comm. Satellite Test Phase Lockheed Martin 30 Jun 2008

Russian-US firm to put satellite in orbit in Aug. RIA Novosti 27 Jun 2008

THAAD Radar & Missile Defense Test Raytheon 26 Jun 2008

Lockheed Martin s THAAD Weapon System Achieves First Successful Intercept of a Separating Target Lockheed Martin 26 Jun 2008

Raytheon & Key Satellite Payload Trade Study Raytheon 24 Jun 2008

LCROSS Thermal Vacuum Testing Northrop Grumman 24 Jun 2008

[International](#)

Russia launches rocket with military satellite RIA Novosti 27 Jun 2008

Russia & US-Lithuania missile defense talks RIA Novosti 25 Jun 2008 -- Russia doesn't rule out the possibility that the US & Lithuania are holding informal talks over the deployment of US missile defense system elements

[\[軍事宇宙開発 spacetoday.net: military\]](#) http://www.spacetoday.net/articles_bycategory.php?cid=18

Thursday, July 3

ATK wins \$250M Air Force contract

Minneapolis St. Paul Business Journal 7:07 am ET (1107 GMT)

Wednesday, July 2

Alliant Techsystems gets USAF rocket contract

AP 12:25 pm ET (1625 GMT)

ATK Receives \$250 Million U.S. Air Force Sounding Rocket Contract

PR Newswire 12:25 pm ET (1625 GMT)

Tuesday, July 1

Paris calls for military angle to space policy

Financial Times 6:34 am ET (1034 GMT)

Pentagon will buy satellites to do more spying

AP 6:15 am ET (1015 GMT)

France plans revolution in space

BBC 5:46 am ET (0946 GMT)

Monday, June 30

Lockheed Martin Begins Critical Test Phase for First Advanced EHF Military Communications Satellite

PR Newswire 7:37 pm ET (2337 GMT)

[\[中国宇宙開発-3 spacetoday.net: China\]](#) http://www.spacetoday.net/articles_bycategory.php?cid=42

Thursday, July 3

China makes breakthrough in developing next-generation Long March rocket

Xinhua 7:01 am ET (1101 GMT)

Wednesday, July 2

Shenzhou VII ready for final test

Xinhua 7:08 am ET (1108 GMT)

Tuesday, July 1

Shenzhou VII research crew ready to set out for launch center

Xinhua 6:19 am ET (1019 GMT)

Sunday, June 29

Buzz Aldrin: Invest in Nasa to beat the Chinese to Mars

The Daily Telegraph 10:33 am ET (1433 GMT)

[\[Space & Missile Report\]](#) [Table of Contents](#) via Rick Hashimoto (Boeing)

June 30, 2008

- * Airborne Laser \$1 Billion Per-Plane Cost Can Be Cut By Moving Swiftly To Purchase A Fleet Of Planes
- * Senate Committee Approves \$20.21 Billion NASA Authorization For Fiscal 2009 Including \$1 Billion Extra To Hasten Orion-Ares
- * House Appropriator Urges Continuing Resolution That Would Freeze NASA Funding For Half A Year
- * Bush Lifts Sanctions, Terror Label From North Korea; Observers Ask Why Trust Pyongyang, Given Its Record
- * Pentagon Aide Declines To Say U.S. Would Defend Taiwan If China Launches Invasion; General Questions How Chinese Assets Such As Aircraft Carrier Can Be Merely Defensive
- * Flame Trench Damage At Launch Pad 39-A Extensive, But Repairs To Be Made Before Next Shuttle Launch
- * Launches /// * Contract
- * Raytheon, Northrop, Finish STSS Payload Study
- * Gigantic Crater Found On Mars, Covering About 40 Percent Of Red Planet
- * Astronaut-Teacher Barbara Morgan Leaves NASA For University; Astronaut James Reilly Leaves NASA For Private-Sector Job
- * NASA Tests New Spaceship 'Engine' Using Solar Wind Power
- * Advanced Extremely High Frequency Satellite Undergoes Thermal Vacuum Tests

[\[Defense Daily\]](#) [Table of Contents](#) via Rick Hashimoto (Boeing)

July 7, 2008

- * Defense Watch
- * Rear Adm. Goddard Removed From Office Amid 'Personal Misconduct' Allegations
- * U.K. MoD Awards \$5.9 Billion Contracts To Build Two Large Aircraft Carriers
- * Raytheon Marks 100th AESA Delivery, Radar Brings Improvements To Block II F/A-18E/Fs
- * Elbit's Tadiran Merger Final

July 3, 2008

- * BAE-Lockheed Martin Partner To Develop ERM For Navy
- * SRA Acquires Software Developer Serving Space Customers
- * SOCJFCOM Aims To Improve SOF-Conventional Force Integration
- * DNDO Alters CAARS Program, Will Explore Current Systems For Nuke Screening
- * Ship Crews Finding Fuel Conservation A Rewarding Experience
- * New Vehicle Systems And C2 Shelters As IDF Digitization Expands
- * Obama, McCain Largely Agree On Nuke Proliferation, Though Each Dodge Specifics On Controversial Programs

July 2, 2008

- * House, Senate Appropriators Clash On Deepwater Funds For NSC, Aircraft Missionization
- * For CG(X) To Be Successful It Should Be A Mod Repeat of DDG-1000, Official Says
- * Robotic Industry Consortium Forms To Meet DoD Challenge
- * Northrop Grumman Lands Potential \$240 Million JTRS Contract From Lockheed Martin
- * Navistar Defense Receives More Orders For Severe Service Vehicles
- * Boeing Installs Engines On First P-8A Poseidon
- * Digital Engine Control Enhancement To Give Reaper Real-Time Fault Detection Capability

July 1, 2008

- * L-1 Tops SAFRAN's Offer For Digimarc's ID Business
- * GAO Sees Some Progress In DHS SBI Spend Plans
- * Relevancy of Submarines Won't Diminish As Global Interest In Undersea Platforms Grows
- * Navy Efforts To Reduce Ship Fuel Use Showing Positive Results
- * Pennsylvania National Guard Stryker Unit Prepares For Iraq
- * Eurofighter Typhoon To Assume Airspace Protection Duties In Austria
- * Marine Corps Board To OK Schedule Delay For Marine Personnel Carrier
- * President Bush Signs Long-Delayed GWOT Supplemental Spending Bill Into Law

June 30, 2008

- * Defense Watch
- * 'Thin' Industrial Base Lends Urgency To ABL Development Timeline, Air Force PM Says
- * BAE Names King CEO; Completes Tenix Defence Acquisition
- * NAPA Cites Progress In DHS Transition Prep But Says Comprehensive Plan Lacking
- * Pakistan Spending \$75 Million For F-16 EW Pods
- * L-3 Wins Appeal of \$129 Million Verdict That Favored OSI Systems

[Quote from the Old Testament] Psalm 8:4-6 (Heb. 2:6-8)

what is man that you are mindful of him, the son of man that you care for him? You made him a little lower than the heavenly beings and crowned him with glory and honor. You made him ruler over the works of your hands; you put everything under his feet:

なぜ人に心をとめられるか？み使い(=天界のもの)よりも少しく低く造り、栄光と誉れの冠を与えるのです。み手の業(わざ)をつかさどらせ、全てを足の下に置かれる。